

2027年度

法政大学大学院 デザイン工学研究科 入試要項

建築学専攻

修士課程（博士前期課程）総合2年コース

修士課程（博士前期課程）選抜1年コース

修士課程（博士前期課程）キャリア3年コース

博士後期課程

研修生

都市環境デザイン工学専攻

修士課程（博士前期課程）総合2年コース

修士課程（博士前期課程）キャリア3年コース

博士後期課程

研修生

システムデザイン専攻

修士課程（博士前期課程）総合2年コース

博士後期課程

研修生

法政大学大学院デザイン工学研究科

＜アドミッション・ポリシー＞

求める学生像

デザイン工学研究科は、デザイン工学に関わる専門職業人と高度な研究能力を有する研究者の養成を目指している。これを達成するためには、入学前に獲得しておくべき基礎学力が問われる。また仕事が多様化・国際化している現代にあっては、専門分野に特化した人材以外に、多様な経験を有する幅広い人材が必要とされている。また、急速に進む技術革新に適応するため社会人に対するリカレント教育も必要である。

◎建築学専攻

修士課程においては、(1)建築デザイン、(2)建築・都市史、(3)建築構造、(4)建築環境、(5)建築構法の5分野の基礎的知識を有した受験生を入学させる。ただし、キャリア3年コースについては、広く豊かな視野をもった受験生を入学させ、入学後の最初の1年で5分野の基礎的知識を学ばせる。博士課程においては、高度な研究能力を身につけた受験生を入学させる。

◎都市環境デザイン工学専攻

修士課程においては、社会基盤システムの整備に係る分野の基礎的知識を有した受験生を入学させる。ただし、キャリア3年コースについては、広く豊かな視野をもった受験生を入学させ、入学後の最初の1年で社会基盤システムの整備に係る分野の基礎的知識を学ばせる。博士課程においては、高度な研究能力を身につけた受験生を入学させる。

◎システムデザイン専攻

修士課程においては、もの・システムづくりの創生プロセスにおける分野の基礎的知識を有した受験生を入学させる。博士課程においては、高度な研究能力を身につけた受験生を入学させる。

入学制度

以下の入学制度を設け、多様な人材を受け入れる。

課程	研修生	修士課程	博士後期課程
入試制度	研修生	・一般入学制度 ・学内推薦入学制度 ・学内特別推薦入学制度 ・社会人特別入学制度 ・外国人学生特別入学制度 ・一般推薦入学制度 ※建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻のみ ・選抜1年コース制度 ※建築学専攻のみ ・キャリア3年コース制度 ※建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻のみ ・自己推薦入学制度 ※システムデザイン専攻のみ	・一般入学制度 ・学内推薦入学制度 ※建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻のみ ・社会人特別入学制度 ・外国人学生特別入学制度 ・一般推薦入学制度 ※建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻のみ ・自己推薦入学制度 ※システムデザイン専攻のみ

目 次

I. はじめに	5
II. 各専攻の概要について	
1. 建築学専攻	6
2. 都市環境デザイン工学専攻	8
3. システムデザイン専攻	10
III. 入試制度・入学定員について	12
1. 入学制度	12
2. 入学定員	14
IV. 受験資格	15
<修士課程>	
1. 一般・自己推薦・学内推薦・学内特別推薦・キャリア3年コース	15
2. 一般推薦	16
3. 社会人特別	16
4. 選抜1年コース（学部選抜1年コース）	16
5. 選抜1年コース（社会人選抜1年コース）	16
<博士後期課程>	
1. 一般・自己推薦・学内推薦	17
2. 一般推薦	17
3. 社会人特別	17
<研修生>	18
V. 入試日程	19
VI. 志願情報の登録および出願書類の提出	20
出願手順	20
出願書類	25
各種証明書の提出に関する注意事項	30
VII. 出願・受験にあたってのその他の確認事項	33
受験資格や受験方法	33
研修生制度および修士課程と研修生の併願制度	33
出願前の準備や情報収集	34
入学検定料（研修生は選考料）の納入	34
出願に関わる書類の虚偽記載および選考時の不正行為が認められた場合	34
受験票	35
試験当日	35
VIII. 入試経路別 試験概要・出願手続き	37
入試日程・試験種類一覧	38
■ 建築学専攻	38
■ 都市環境デザイン工学専攻	39
■ システムデザイン専攻	39
建築学専攻 修士課程 一般入学制度	41
建築学専攻 修士課程 学内推薦入学制度	43
建築学専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度	44
建築学専攻 修士課程 一般推薦入学制度	45
建築学専攻 修士課程 社会人特別入学制度	46
建築学専攻 修士課程 キャリア3年コース	47

建築学専攻 修士課程 選抜1年コース	49
建築学専攻 博士後期課程 一般入学制度	51
建築学専攻 博士後期課程 学内推薦入学制度	52
建築学専攻 博士後期課程 一般推薦入学制度	53
建築学専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度	54
建築学専攻 研修生入学制度	55
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 一般入学制度	57
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 学内推薦入学制度	58
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度	59
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 一般推薦入学制度	60
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 社会人特別入学制度	61
都市環境デザイン工学専攻 修士課程 キャリア3年コース	62
都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 一般入学制度	64
都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 学内推薦入学制度	65
都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 一般推薦入学制度	66
都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度	67
都市環境デザイン工学専攻 研修生 入学制度	68
システムデザイン専攻 修士課程 一般入学制度	70
システムデザイン専攻 修士課程 学内推薦入学制度	71
システムデザイン専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度	72
システムデザイン専攻 修士課程 自己推薦入学制度	73
システムデザイン専攻 修士課程 社会人特別入学制度	74
システムデザイン専攻 博士後期課程 一般入学制度	75
システムデザイン専攻 博士後期課程 自己推薦入学制度	76
システムデザイン専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度	77
システムデザイン専攻 研修生 入学制度	78
VII.個別の入学資格審査	80
審査書類	80
IX.合格発表・入学手続き	82
合格発表	82
入学手続き	82
留学ビザの取得	84
X.学費等について	85
1. 入学金・授業料・教育充実費・実験実習費・諸会費	85
2. 研修生	85
3. 入学手続後の学費等の返還	85
XI.入学検定料の支払方法	86
XII.更新履歴	87
XIII.お問い合わせ先	88

I. はじめに

※必ず提出書類を全て揃え、指定の出願期間内に出願してください。

■ 合否判定の方法や基準について

合否判定は、アドミッション・ポリシーに基づき、デザイン工学研究科教授会が筆記試験・口述試験の結果および出願書類を総合的に評価して行います。

■ 個人情報の取り扱いについて

氏名、住所その他の個人情報は、「入学試験実施（志願者データ作成含む）」「合格発表」「入学手続」に関連する業務を行うために利用します。業務は、その一部を法政大学が委託した業者（受託業者）により行なわれる場合があります。個人情報は、受託業者に対しても適正な管理を行なうようにいたしますので、あらかじめご了承ください。個人情報の管理等については、「法政大学個人情報保護および特定個人情報取扱規程」に基づき適切に取扱います。また、入学志願票では戸籍上の性別を申告いただきますが、この個人情報は文部科学省をはじめとした各種統計調査回答のために使用いたしますので、あらかじめご了承ください。

■ 各種指定様式について

出願書類のうち本学指定の様式については、大学院ウェブサイト上に掲載しておりますのでご自身でダウンロードのうえ出力してお使いください。

<https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/>

■ 緊急時の入試方法等の変更について

災害時や感染症拡大時など緊急時には入学試験について試験日や実施方法・入試要項の内容に変更が生じる可能性があります。ご出願の際は必ず最新情報をご確認ください。

■ 出願方法について

オンライン出願システム「The admissions Office」（以下 TAO）を利用します。本システム利用による出願方法等の詳細については、本入試要項「4. 出願について」を参照の上、オンライン出願を行ってください。出願時の提出書類については、電子データと共に出願期間内に郵送にて申請書類（成績証明書・卒業証明書等）の原本を提出する必要があります。

Ⅱ.各専攻の概要について

1.建築学専攻

私たちを取り巻く環境を究め、デザインする：家具、部屋、建物、都市空間まで

本専攻の目的は、建築に関する専門知識と先端技術を土台として、学際的視点に立った建築と都市に関する総合デザイン学を開拓、研究するとともに、これを身につけた建築と都市に関わる専門職業人（建築家、建築技術者など）の育成と、これに加え、さらに高度な企画開発能力を有する教育（指導）者、研究者を養成することです。本専攻の前身である建設工学専攻建築学領域は、比較的大きな規模を備え、長年にわたって多くの人材を社会に送り出してきました。これは、学部からの進学率が高い上に、他大学、他学部からの入学者も多いことによります。その傾向は、年々増加しています。不断の進化に挑戦する建築学専攻はあなたの建築に対する若い情熱を求めています。

【特色】

1. (1)建築デザイン、(2)建築・都市史、(3)建築構造、(4)建築環境、(5) 建築構法の 5 分野を中心とする多様な教育と研究
2. 募集対象や修了年限が異なるコース別入学制度（選抜 1 年コース、総合 2 年コース、キャリア 3 年コース）による開かれた教育環境
3. 国際建築資格を視野に入れたスタジオにおける徹底したデザイン教育
4. 1 級建築士の実務認定を在学中に得られる豊富なインターンシップカリキュラム
5. 海外の建築動向を肌で体験する国際研修プログラム

【目標】

1. 総合デザイン（Holistic Design）を理解し実践する能力
2. 歴史・文化と建築が不可分であることを理解する素養
3. 持続可能な地球と社会の実現を図るグローバルな職業倫理
4. 安心な生活・安全な構造・快適な環境を実現する専門技術力
5. 技術発展と芸術創造に関する相補的で均衡ある理解
6. 企画・設計作業に必要な高度な IT 能力
7. アイデアを論理的に記述し、口頭で発表し討議する能力

注 意

本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013 年度に JABEE 認定を受けた。但し他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学 JABEE プログラム修了要件を満たしても JABEE 修了生として認定されない。

留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

【専任教員と専門分野】

出願に当たり、事前に希望指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受ける必要があります。

ご自身で希望指導教員に連絡を行い、出願の承諾を得てください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkFPRyVeed4K9>

※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

教員名	専門分野	研究室名
赤松 佳珠子 教授	建築設計・都市デザイン	建築・空間デザイン研究室
網野 禎昭 教授	建築構法	建築構法研究室
安藤 直見 教授	建築計画・都市計画	建築空間研究室
岩佐 明彦 教授	建築計画	建築計画学研究室
加用 現空 教授	建築環境	エネルギー・環境数理学研究室
小堀 哲夫 教授	建築設計・都市デザイン	建築設計・都市空間研究室
山道 拓人 教授	建築設計・建築計画・都市デザイン	建築意匠・ソーシャルテクニクスデザイン研究室
下吹越 武人 教授	建築設計・都市デザイン	建築・都市空間研究室
高村 雅彦 教授	建築・都市史	歴史・意匠研究室
中野 淳太 教授	建築環境・設備	建築環境インターフェイス研究室
南後 由和 教授	建築社会学・都市論・メディア論	建築社会学・学際研究室
浜田 英明 教授	建築構造	建築構造計画研究室
藤本 貴子 専任講師	建築アーカイブズ	建築アーカイブズ研究室
宮田 雄二郎 教授	建築構造	建築構造工学研究室

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



2.都市環境デザイン工学専攻

自然と共生する持続可能な日本の都市をデザインする

近年わが国では社会の基盤整備も進み、建設関連の分野においても、社会から要求される技術者としての資質に大きな変化が生じてきています。すなわち、地球規模の環境保全、自然や生態系などの環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められるようになってきているわけです。

したがって、本専攻では、従来型の単なる「ものづくり」の能力という枠組みを越え、デザイン工学研究科の教育理念でもある「総合デザイン力」に根ざした、新しい時代にふさわしい都市をデザインする、広い視野と豊かな感性を備えた人材を養成することを目標とします。

このためには、様々な問題点を高い視点からの確に捉え、解決する力が必要となりますので、専門領域を「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」の3分野に大別し、高度な能力を持つ技術者・研究者を育てるためのバランスに配慮したカリキュラムを用意しています。

【特色】

1. 修士課程に設けた2つの履修コースによる、異なる入学制度を通した多様な学生の受け入れ。キャリア3年コースは人文・社会系学部・学科の卒業生が対象
2. 主要な3分野「都市プランニング」、「環境システム」、「施設デザイン」について基礎から応用までバランスよく履修できる科目配当
3. 都市環境デザインの概念や、国際的に活躍できる人材の育成を念頭にいた外国語を操る技術を習得するための科目を重点的に配置
4. 社会活動あるいは設計・制作といった実践的な「活動」や「表現」に生かす技術を修得するための科目として、「スタジオ科目」を各専門分野に用意

【目標】

1. 社会に通用する確かな「知識と見識」、ならびに国際社会の一員としての「コミュニケーション能力」を身につけること
2. 社会基盤などを設計・建設・整備する最先端の手法を習得し、われわれの生活を守るための防災技術ならびに自然生態系等との調和を図りながら環境を保全・再生する知恵をもつ技術者を養成すること
3. 指導教員の個別指導のもと、研究や作品制作などを着実に遂行し、論文作成や設計・制作の技術を修得することにより、研究者あるいは高度な専門技術者として自立できる人材を育成すること

「専任教員と専門分野」

出願に当たり、事前に希望指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受ける必要があります。

ご自身で希望指導教員に連絡を行い、出願の承諾を得てください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

教員名	専門分野	研究室名
今井 龍一 教授	都市交通計画, 土木情報学	社会空間情報研究室
内田 大介 教授	鋼構造学, メンテナンス工学	鋼構造研究室
尾関 智子 教授	人工知能、機械学習	機械学習研究室
酒井 久和 教授	地盤地震工学、減災工学	地震防災研究室
鈴木 善晴 教授	水文気象学、水文環境学	水文気象環境研究室
原田 大輔 准教授	水工学、河川工学	河川・流域環境研究室
福井 恒明 教授	景観工学、社会基盤構造物・空間デザイン	景観研究室
溝渕 利明 教授	コンクリート材料学、構造物診断技術	コンクリート材料研究室
山本 佳士 教授	構造工学、計算工学	構造解析研究室

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



3.システムデザイン専攻

もの・システムづくりの創生デザインプロセスの総合的な研究を目指す

システムデザイン専攻は、クリエイションとテクノロジー、マネジメントの融合を目指した新しい概念の創出を目的とした工学系の大学院です。工業製品のデザインや機能など総合的なもの・システムづくりの創生プロセスを対象として、さまざまな側面から総合的にユーザビリティの向上を目指し、プロダクトデザイン、知能機械、シミュレーション、プロジェクトマネジメントなど新しい時代を切り開くための分野の研究と教育を行うことを目的としています。この専攻では、一つの専門に偏った研究者を育成するのではなく、複雑な社会に存在する諸問題を、多面的に、俯瞰的に見ることのできる技術者や研究者の育成を目指しています。こうした時代の期待に応える人材を輩出するため、修士課程にプロジェクトベースラーニング（PBL）科目など新しい教育方法を取り入れています。また、社会人としての実務経験を生かした、高度職業人としての資質をもった人材の育成にも力を入れ、昼夜開講制による社会に開かれた大学院を目指しています。

【特色】

1. クリエーションとテクノロジー、マネジメントの融合による複合横断的分野を学ぶことができます。
2. ユーザビリティ向上が求められる、複雑な社会に対応した新しい教育方法を取り入れています。
3. 各分野で研究実績があり活躍している教授陣が、実際の事例に基づく講義を行います。
4. 研究分野をこえて横断的に、各教員の研究助言を受けることが可能です。
5. 社会人のニーズに合わせた、夜間授業および土曜授業も開講しています。

【目標】

1. もの・システムづくりの創生プロセスをさまざまな面から総合的に研究することができる高度専門技術者および研究者の育成
2. 新しい問題を発見し、解決すべき課題として定式化し、解決策を提示できる能力を身につけた人材の育成と輩出
3. 昼夜および土曜開講制による社会に開かれた大学院

【専任教員と専門分野】

出願に当たり、事前に希望指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受ける必要があります。

ご自身で希望指導教員に連絡を行い、出願の承諾を得てください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

※教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

安積 伸 教授	プロダクトデザイン
岩月 正見 教授	ロボット工学、コンピュータビジョン
大西 景太 教授	ビジュアライゼーション、モーショングラフィックス
姜 理恵 教授	アントレプレナーシップ、ベンチャー、スタートアップ
ソン ヨンア 教授	インタラクションデザイン、アフェクティブデザイン
田中 豊 教授	メカトロニクス、アクチュエータ、フルードパワー工学
土屋 雅人 教授	インタフェースデザイン
西岡 靖之 教授	知識工学、情報工学、生産工学
野々部 宏司 教授	オペレーションズ・リサーチ、組合せ最適化
山田 泰之 教授	メカニズムデザイン

※各教員の専門分野・研究業績等については以下を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



Ⅲ.入試制度・入学定員について

本研究科では以下の入学試験を実施している。

入試名	入試を実施する専攻
7月入試	建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻、システムデザイン専攻
10月入試	システムデザイン専攻
2月入試	建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻、システムデザイン専攻

※各入試で実施する入試種別が異なるため、詳細のスケジュールは P19「◆2027 年度デザイン工学研究科入学試験日程」を参照のこと。

1.入試制度

近年、我が国の科学技術の進歩は目ざましく、既に欧米先進国を凌ぐ勢いである。現代社会では、創造的な技術開発能力に富み、技術革新を積極的に追求する高度な専門技術者を必要としている。本学デザイン工学研究科建築学専攻では、このような社会的要請に応えるため、また開かれた大学院を目指して、下記の 9 つの入学試験制度を設けている。

(1)一般入学制度・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程

本制度は、学内・他大学からの進学希望者を広く受け入れるため、筆記試験と口述（面接）試験の結果を総合的に評価して入学を許可する制度である。

建築の修士のみ・・・①専門科目重視型、②作品評価型の入試方式を設けている。受験生は①・②どちらかを受験する。

(2)学内推薦入学制度・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程（建築・都市）

本制度は、本学学部生で修士課程への進学希望者、および本大学院修士課程学生で博士後期課程への進学希望者で、事前に学内推薦入学試験受験許可を得た者に対して、筆記試験を免除し口述（面接）試験による評価に重点をおき、入学を許可する制度である。

(3)学内特別推薦制度・・・修士課程総合2年コース

本制度は、本学学部生の成績優秀な学生で修士課程への進学希望者で、事前に学内特別推薦入学試験受験許可を得た者に対して、筆記試験、口述（面接）試験を免除し、書類選考に重点をおき、入学を許可する制度である。

(4)一般推薦入学制度（建築・都市）・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程

本制度は、他大学からの優秀な人材を受け入れるため、筆記試験を免除し口述（面接）試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する制度である。

(5)自己推薦入学制度（システムデザイン）・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程

本制度はデザイン系、エンジニアリング系並びにマネジメント系など多彩な人材を募集しようとの考えから自己推薦入試方式を設け、自分の能力、自分のやりたい研究を自ら明確に表現できる人材を審査し、受け入れる制度である。

(6)社会人特別入学制度・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程

本制度は、企業、官公庁、教育機関等の実社会で体得した研究能力、さらに実務的経験の評価に重点をおき、社会人として1年以上の職務歴を有する者を正規大学院生として受け入れる制度である。

(7)選抜1年コース（建築）・・・修士課程のみ

本制度は、建築学専攻の修士課程において、4年制の建築系学部・学科の在学者とその卒業生である社会

人の中から特に優れた成績または業績を有すると認められる者を受け入れる制度である。

本制度で募集する大学院生は、修士課程（標準修業年限は2年だが、1年での早期修了を目指すコース）のみである。

・選抜1年コースの特色

建築を取りまく環境が国際化しており、建築活動の地域的範囲が拡大し、国際的提携も増え、建築業務全般のボーダレス化が急速な勢いで進んでいる。この状況に対応した制度的整備として、各国が定めている建築業務資格の一本化や多国間での相互承認の気運が高まってきた。そのための基礎指標として、建築に関する学習年数を5年以上とする建築教育が求められることとなり、その内容設定についての国際的なコンセンサスが固まりつつある。

そこで、本専攻には4年制の建築系学部・学科の在学者から特に優れた成績または業績を有すると認められる者に対し、1年間での修了を可能にする「選抜1年コース」を設けた。このコースでは、入学前に大学院の授業科目を先取り履修できる制度（現在、本学デザイン工学部在学学生のみ対象）を利用して、1年という短い年限での履修を可能にするようなカリキュラム上の工夫を図っている。学部教育と併せた5年間の建築教育は建築資格に関する国際認証の基本条件を充足するものともなる。

(8)キャリア3年コース（建築・都市）・・・修士課程のみ

本制度は、建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻の修士課程において、建築系ではない学部・学科の卒業生またはそれに相当すると認められる者を受け入れる制度である。

建築の修士のみ・・・①小論文重視型、②作品評価型の入試方式を設けている。受験生は①・②どちらかを受験する。

本制度で募集する大学院生は、修士課程（標準修業年限3年）のみである。

・建築学専攻 キャリア3年コースの特色

建築とそれを取り巻く社会が多様化しており、建築系学部や学科を卒業していない社会人で、建設業のみならず、出版、放送、行政、インテリア、ファッションなど、多様な業種を通じて建築との関連を経験し、その魅力に引かれて建築界に入った例は多くあり、また文学や美術、法律や経済など建築系以外の学部を卒業した後、大学院で建築を志す例もある。建築領域以外の幅広い知識と経験を備えた実務家や研究者の社会的ニーズは今後さらに高まるものと思われるが、これまで日本の建築系大学院には非建築系学部・学科の卒業生にとっての適切な教育プログラムを意図したコースがほとんど用意されてこなかった現状がある。

そこで、非建築系学部・学科の卒業生またはそれに相当すると認められる者を対象として、指導ゼミに所属しながら、最初の1年間で合併授業科目（大学院と学部の双方で同時開講される基礎的な建築専門科目）を履修することにより、通常の2年コースに困難なく進めるための「キャリア3年コース」を設けた。

・都市環境デザイン工学専攻 キャリア3年コースの特色

デザイン工学研究科は、デザイン工学に関わる専門職業人と高度な研究能力を有する研究者の養成を目的としている。これらを達成するためには、入学者が学段落階で獲得しておくべき基礎的な学力が問われる。一方、建設や製造に関わる現場環境並びに業態が多様化し、国際化している現代にあっては、専門分野に特化した人材以外に、多様な教育履歴を有する幅広い人材が必要とされている。また、急速に進む技術革新に適応するためには社会人に対するリカレント教育も必要となってきた。この趨勢は、都市環境デザイン工学の分野においても全く同様で、社会基盤の整備には、地球規模の環境保全、自然環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められている。したがって、技術者は社会基盤の整備が人々の生活の利便性や経済活動の活性化に果たすプラスの役割と、自然環境を損なうようなマイナスの作用を正確に把握し、適切な工学的判断をしながら業務や研究を遂行する必要に迫られている。つまり、これまでのような専門分野に特化した技術系教育のみに基礎をおく感覚と発想では、対応がなかなか難しくなりつつある。

こうした時代の要請に応えるためには、入学制度の多様化により、教育・研究の場においても様々な

基礎力とセンスを持つ学生が一堂に会することが重要となる。これにより、幅広い視点から洞察する感覚が形成され、相互に切磋琢磨する教育環境が醸成されることとなり、総合的なデザイン能力の養成が可能となる。以上の観点から、本専攻では、従来型の「一般入学制度・学内推薦入学制度」「一般推薦入学制度」「社会人特別入学制度」「外国人学生特別入学制度」に加え、人文・社会系なども含め都市環境デザイン工学系ではない学部・学科の卒業生などを積極的に受け入れることを目的として「修士課程キャリア3年コース制度」を設けることとした。

(9)外国人学生特別入学制度・・・修士課程総合2年コース・博士後期課程

本制度は、外国から本学へ留学を希望する者に対して、書類審査、専門科目における能力（修士課程のみ）と研究計画に関する評価に重点をおき、正規大学院生として受け入れる制度である。

なお募集の詳細は、別途当該年度「法政大学大学院 デザイン工学研究科外国人学生特別入学制度による入試要項」で確認すること。

(10)研修生

大学卒業後に本大学院修士課程への進学を目指し、その準備教育として入学を希望する方が対象の制度です。入学時期は4月からとなり（9月入学はありません）、入学試験に合格した方のみ入学が可能となっています。受入期間は1年ですが、所属研究科教授会の承認の上、1年に限り延長が認められます（在留資格「留学」の留学生は延長できません）。

「研修生」との併願について

修士課程の志願者で、不合格となった場合に研修生入試への出願を希望する者は、事前に希望指導教員に確認のうえ、入学志願票に明記することで併願をすることが出来ます。その場合は、研修生への出願は不要となります。

ただし、他大学・本学他学部または他学科の出身者は、「研修生入学志願者の受入承諾書」の提出が必要です。

2.入学定員

	修士課程（博士前期課程）	博士後期課程
専攻および 入学定員	建築学専攻 55名	建築学専攻 2名
	都市環境デザイン工学専攻 25名	都市環境デザイン工学専攻 2名
	システムデザイン専攻 30名	システムデザイン専攻 3名

※上記は全選抜方式を含む、デザイン工学研究科全体の入学定員である。

IV.受験資格

※受験資格を満たしていない場合については、受験できません。不明な点は出願前までにお問い合わせください。

<修士課程>

1.一般・自己推薦・学内推薦・学内特別推薦・キャリア3年コース

以下の1～9のいずれかに該当する者

1	日本の大学を卒業した者、又は2027年3月末までに日本の大学を卒業見込みの者
2	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2027年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者
3	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2027年3月末までに修了見込みの者
4	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2027年3月末までに修了見込みの者
5	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2027年3月末までに修了見込みの者
6	外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である過程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2027年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
7	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2027年3月末までに修了見込みの者も含む）
8	文部科学大臣の指定した者※但し8により受験しようとする者は、出願締切日1か月前までにデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。
9	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 ※但し9により受験しようとする者は、出願前に【出願資格審査】の手続きが必要です。出願締切日1か月前までに、指導希望教員と面談を行い、出願の承諾を得た上でデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。詳細はP80ページをご確認ください。
※	キャリア3年コースについては、建築・都市環境デザイン工学系でない学部・学科の出身者を受け入れる制度であるため、「建築士指定科目を用意している学科・課程・コースを2027年3月に卒業見込み、または既に卒業した者」は対象外です。 (建築は海外の大学で建築系学部または学科を卒業していても受験することが出来ます)

◎「学内推薦入試」および「学内特別推薦入試」の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出が必要となる（システムデザイン専攻の学内推薦は除く）。詳細はWeb掲示板で確認のこと。

2.一般推薦

以下の1～4を全て満たす者

1	2027年3月大学卒業見込みの者
2	学部教育で志望の専攻と関連系統の専門教育を受けている者
3	学業成績が優秀な者
4	学長又は学部長、及び指導教授が責任を持って推薦ができ、合格した場合には必ず入学を確約できる者

3.社会人特別

出願時に1年以上の職務歴を有し、以下の1～3のいずれかに該当する者

1	大学を卒業した者
2	文部科学大臣の指定した者※但し2により受験しようとする者は、出願締切日1か月前までにデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。
3	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 ※但し3により受験しようとする者は、出願前に【出願資格審査】の手続きが必要です。 出願締切日1か月前までに指導希望教員と面談を行い、出願の承諾を得た上でデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。詳細はP80ページをご確認ください。

4.選抜1年コース（学部選抜1年コース）

出願時に以下の1に該当する者

1	2027年3月本学デザイン工学部建築学科卒業見込みの者で、学部3年終了時のGPAが原則3.0以上ある者。
※	標準修業年限は2年だが、1年での早期修了を目指すコースである。 本学建築学科の最終学年に在籍する者で、成績優秀表彰者、またはそれと同等な成績を有する者を募集対象とする。

5.選抜1年コース（社会人選抜1年コース）

出願時に以下の1に該当する者

1	大学の建築系学部または学科を卒業した者で、十分な設計の実務経験があると認められる者、もしくはコンペ入賞などの業績がある者、または学会発表論文、著書などによって十分な研究業績があると認められる者。
---	---

<博士後期課程>**1.一般・自己推薦・学内推薦**

以下の1～6のいずれかに該当する者

1	修士の学位又は専門職学位を有する者、又は2027年3月末までに学位を授与される見込みの者
2	外国における大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2027年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者
3	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2027年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者
4	文部科学大臣の指定した者※但し4により受験しようとする者は、出願締切日1か月前までにデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。
5	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者 ※但し5により受験しようとする者は、出願前に【出願資格審査】の手続きが必要です。 出願締切日1か月前までに指導希望教員と面談を行い、出願の承諾を得た上でデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。詳細はP80ページをご確認ください。
6	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

◎「学内推薦入試」の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出が必要となる（システムデザイン専攻は除く）。詳細はWeb掲示板で確認のこと。

2.一般推薦

以下の1～4を全て満たす者

1	2027年3月修士課程修了見込みの者
2	修士課程で志望の専攻と関連系統の専門教育を受けている者
3	学業成績が優秀な者
4	学長又は研究科長、及び指導教授が責任を持って推薦ができ、合格した場合、必ず入学を確約できる者

3.社会人特別

出願時に1年以上の職務歴を有し、以下の1～5のいずれかに該当する者

1	2027年3月末までに修士課程修了見込みの者
2	修士の学位を有する者
3	外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者
4	大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
5	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者 ※但し5により受験しようとする者は、出願前に【出願資格審査】の手続きが必要です。 出願締切日1か月前までに指導希望教員と面談を行い、出願の承諾を得た上でデザイン工学研究科担当へ問い合わせてください。詳細はP80ページをご確認ください。

<研修生>

以下の 1～4 のいずれかに該当する者

1	日本の大学を卒業した者、または 2027 年 3 月末までに日本の大学を卒業見込みの者
2	外国において学校教育における 16 年の課程を修了し学士の学位を授与された者、又は 2025 年 3 月末までに修了見込み（学士の学位を授与される見込み）の者
3	文部科学大臣の指定した者
4	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者。詳細は P80 ページをご確認ください。
※	・出願資格 3 および 4 により受験希望の場合は、出願締切日 1 か月前までにデザイン工学研究科事務担当に問い合わせること。 【注意】研修生への出願を検討されている方へ ・在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週 10 時間（6 科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。 ・在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講によらない研究生・研究員などとしての在留期間の上限は通算「2 年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などとしての在留期間の上限は通算「1 年間」とされており（他大学での非正規生での在留期間も含みます）。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。 （特段の事情とは一般的に、病気・怪我等にて通学できない状況が該当します。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合等は、直接入国管理局へお問い合わせください。） ・海外在住で在留資格「留学」未取得の方・短期滞在ビザで日本滞在中の方 留学生として日本に滞在するためには、在留資格認定証明書を取得し、その後、最寄りの日本大使館又は領事館でビザ申請をする必要があります。研修生に合格後、大学に在留資格認定証明書の代理申請を依頼したい方は、合格発表後、直ちに大学までご連絡ください。 ・在留資格認定証明書の発行には 2 ヶ月ほどかかる見込みです。申請が遅れると、入学日までに渡日できない可能性がありますのでご注意ください。

V.入試日程

2027年度デザイン工学研究科入試日程

実施月	専攻	課程	種別	受験許可申請期間 ※2・3 第1次選考出願期間 ※5	受験許可者発表 ※2・3 第1次選考結果通知 ※4・5	出願期間	筆記試験	面接試験	合格発表	入学手続期間
7月	建築	修士	一般 ※1			2026年6月1日(月) ～8日(月)	2026年7月4日(土)	2026年7月5日(日)	2026年7月15日(水)	2026年11月16日(月) ～12月4日(金)
			学内推薦 ※2	2026年5月8日(金)～13日(水)	2026年5月27日(水)			*書類選考		
			学内特別推薦 ※3	2026年3月2日(月)～16日(月)	2026年3月27日(金)					
		博士	一般推薦				2026年7月4日(土)	2026年7月5日(日)		
			社会人							
			キャリア3年 ※1				2026年7月4日(土)			
	都市	修士	選抜1年 ※4	*出願期間に書類選考書類提出	2026年6月18日(木)					
			一般				2026年7月4日(土)	2026年7月4日(土)		
			学内推薦 ※2	2026年5月8日(金)～13日(水)	2026年5月27日(水)					
		博士	一般推薦				2026年7月4日(土)	2026年7月4日(土)		
			社会人							
			キャリア3年				2026年7月4日(土)			
10月	SD	修士	一般			2026年9月18日(金) ～25日(金)		2026年7月5日(日)	2026年10月20日(火)	2026年11月16日(月) ～12月4日(金)
			学内推薦 ※2	*SD H GPA 2.5以上が出願可				*書類選考		
			学内特別推薦 ※3	2026年3月2日(月)～16日(月)	2026年3月27日(金)					
		博士	自己推薦				2026年7月5日(日)	2026年7月5日(日)		
			社会人							
			自己推薦				2026年7月5日(日)			
	SD	修士	一般				2026年10月10日(土)	2026年10月10日(土)		
			自己推薦				2026年10月10日(土)	2026年10月10日(土)		
			社会人				2026年10月10日(土)			
		博士	一般							
			自己推薦							
			社会人							
2月	建築	修士	一般 ※1			2027年1月13日(水) ～20日(水)	2027年2月18日(木)	2027年2月19日(金)	2027年2月25日(木) ～3月4日(木)	
			社会人				2027年2月18日(木)			
			キャリア3年 ※1				2027年2月18日(木)			
		博士	外国人 ※5	2026年11月30日(月)～12月4日(金)	2027年1月12日(火)までに通知					
			研修生				2027年2月18日(木)			
			一般	2026年11月12日(木)～12月11日(金)	2027年1月12日(火)までに通知					
	都市	修士	一般推薦				2027年2月18日(木)	2027年2月18日(木)		
			社会人							
			キャリア3年				2027年2月18日(木)			
		博士	外国人 ※5	2026年11月30日(月)～12月4日(金)	2027年1月12日(火)までに通知					
			研修生				2027年2月18日(木)			
			一般	2026年11月12日(木)～12月11日(金)	2027年1月12日(火)までに通知					
	SD	修士	一般推薦				2027年2月19日(金)	2027年2月19日(金)		
			社会人							
			外国人 ※5	2026年11月30日(月)～12月4日(金)	2027年1月12日(火)までに通知		2027年2月19日(金)			
		博士	研修生							
			一般	2026年11月12日(木)～12月11日(金)	2027年1月12日(火)までに通知		2027年2月19日(金)			
			社会人							

※1 建築修士課程＜一般＞＜キャリア3年＞の作品評価型は、筆記試験日に「即日設計」・「ポートフォリオ」審査を実施する。
 ※2 学内推薦(建築・都市)は、受験許可申請後、受験許可者も出願期間に出願が必要。SDは受験許可申請は無いため出願のみ。
 ※3 学内特別推薦は、受験許可申請後、受験許可者も出願期間に出願が必要。試験は面接試験日に書類選考のみ。
 ※4 選抜1年コースは書類選考(合格発表日:2026/6/18)が必要。
 ※5 外国人特別入試は事前の第1次選考が必要。

VI. 志願情報の登録および出願書類の提出

出願手順

以下の手順に従い、出願期間内に書類の提出を完了させてください。

（１）指定様式のダウンロード

- ・提出書類のうち、指定の様式と指示がものについては、本学大学院ウェブサイト（<https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/>）より必要な様式をダウンロードのうえ、作成してください。
- ・提出が必要な書類は専攻・入試経路によって異なります。必ずご自身が受験する専攻・入試経路の必要書類を確認してください。

（２）オンライン出願用アカウントの作成

出願にはオンライン出願システム「The Admissions Office（以降、「出願システム」と表記します。）」を通して書類提出・手続きをする必要があります。出願を希望する方は、以下の手順でアカウントを作成してください。

①出願システム（<https://admissions-office.net/>）にアクセスし、「会員登録」を選択。



②出願者アカウント作成ページから入力を行う。

出願者アカウント作成

Japanese

※ 必須項目

本入試においては、表示言語は日本語を選択してください。

※ミドルネーム以外の箇所は登録必須項目です。

※アカウント名は、住民票（住民票を所持していない場合は、パスポート）に記載された表記で作成してください。

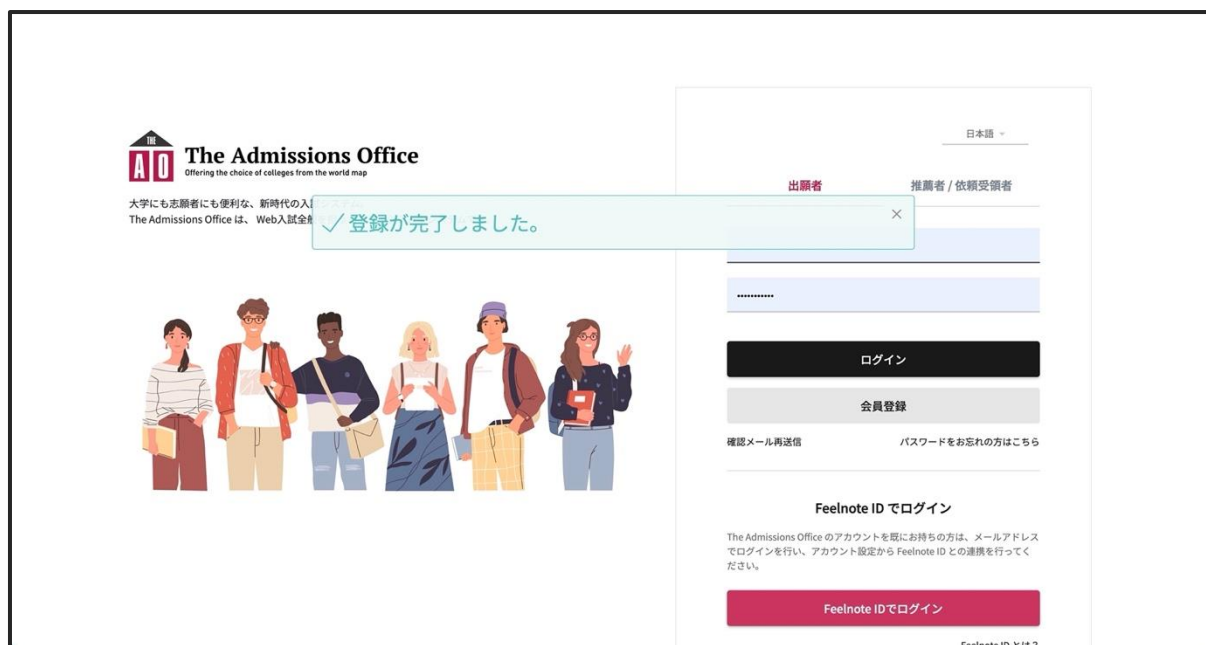
※出願システム上でアカウントを作成することで、出願システム提供会社である株式会社 TAO に規定された「利用規約」や「個人情報の取り扱い」に同意したものとみなされます。

※システム管理上の都合により、入試要項に記載されている出願システム上の用語が、実際の出願期間の出願システムでは変更されている場合があります。

- ③「アカウントを作成する」ボタン押下後、「登録アドレスにメールを送信しました。記載のリンクからログインして下さい。」のメッセージが画面上に表示されます。入力したメールアドレスを確認し、メール内の URL をクリックしてください。
- ※アカウント有効化 URL は発行から 24 時間が期限となっております。期限内に送信されたメールから登録を完了させてください。
- ※24 時間経過し、アカウント有効化 URL の期限が切れてしまった場合、ログイン画面（https://admissions-office.net/ja/applicant/sign_in）にアクセスいただき「確認メール再送信」からメールの再送信を実行してください。



- ④メール内の有効化 URL アクセス後、「登録が完了しました。」のメッセージが画面上に表示されれば、アカウント作成完了です。
- ログイン画面（https://admissionsoffice.net/ja/applicant/sign_in）から登録した内容を入力し、ログインしてください。



- ※出願するために、出願システムトップメニューの「基本情報」（出願者情報）を入力する必要はありません。
- ※出願や各手続きに関して本学から連絡することがありますので、出願システムで登録したメールアドレスおよび出願システムアカウントは定期的に確認するようにしてください。出願者の不備により、本学からの連絡を受信・返信できない場合に対し、本学は一切の責任を負いません。
- ※システム管理上の都合により、入試要項に記載されている出願システム上の用語が、実際の出願期間の出願システムでは変更されている場合があります。
- ※「ログインできない」「メールが届かない」「パスワードを忘れた」などといった場合、出願システムの「ヘルプセンター」ページ（https://admissions-office.net/ja/faq/applicant_sign_in）をご確認ください。（大学では対応できません。）

（３）出願書類の作成・アップロード

①出願システムでアカウントを作成後、「学校検索」メニュー（<https://admissions-office.net/ja/portal>）を利用し、「法政大学」を選択してください。その後、受験する研究科・専攻・募集を選択し、「出願を開始する」ボタンから出願を開始してください。以降は出願システム及びこの入試要項の指示に従って、出願書類を作成・アップロードしてください。

②出願書類は「入学志願票（顔写真）」「提出書類」「出願内容のチェック」の３つのセクションに分かれています。書類名を選択して作成を開始ください。どこから入力・アップロードを開始いただいても構いません。しかし、「必須」と書かれた全ての項目が入力・アップロード完了となるまでは、「保存して次へ」ボタンを押して完了することができません。出願システムへの入力前に入力内容を作成しておくことを推奨します。

2026.6.25 公開版（ご出願の際は必ず最新の募集要項をご参照ください）

③すべての出願書類の作成が完了し、アップロードが完了しましたら、このページから指導予定教員に「受験許可」の最終確認を依頼してください。画面右上の「依頼する」を押してください。

推薦者 / 依頼受領者区分	指導希望教員
必要数	1
提出上限数	1

画面が遷移した後に、依頼先メールアドレスについて、プルダウンから指導希望教員の名前を選択し、右下に表示されている依頼するを押して下さい。

指導予定教員が受験を許可しますと、登録のメールアドレスに、タイトルが「受験許可提出のご連絡」というメールが届きます。メールが届きましたら、下記（４）の作業を必ず行ってください。

下記の（４）の作業を行わないと出願したことになりませんので、ご注意ください。

（４）オンライン出願の完了

出願一覧より、募集名を押し、画面遷移後、画面右下に表示される①内容確認を押し、②「はい、確認しました」にチェックを入れ、③出願を完了するを押してください。

最終的に③出願を完了するを押さないと出願は完了しませんので、押し忘れにご注意ください。

① 内容確認

② はい、確認しました

③ 出願を完了する

出願が完了すると、登録のメールアドレスに、「出願完了のお知らせ」というメールが届きます。必ずご確認ください、万が一届かない場合は、迷惑メールのフォルダをご確認いただき、届いていない場合にはご連絡ください。

- ・アップロードできるファイルサイズは1 ファイルにつき 20MB までです。
- ・出願書類に不備があった場合は、審査に不利になる場合もありますので十分注意してください。また、必要に応じて大学側で加筆修正をすることがありますので予めご了承ください。
- ・提出時、指定された出願書類以外の書類をアップロードされても選考には使用できません。必要な書類のみ提出してください。
- ・出願書類は全て、日本語（特に指示されている場合を除く）で作成される必要があります。
- ・出願書類を受領後、場合により追加書類の提出を求める場合があります。
- ・**出願システムに提出する資料については、全ての証明書類（「入学検定料納入を証明する書類」を除く）の原本を出願期間内に郵送で本学に提出する必要があります。**

＜原本の郵送先＞ 法政大学 デザイン工学研究科担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33 Tel: 03-5228-1347

出願書類

- ・ 出願書類は「入学志願票（顔写真）」「提出書類」「出願内容のチェック」の3つのセクションに分かれています。
- ・ 出願システム上で作成・アップロードが必要な書類内容は以下のとおりです。

（１）入学志願票

- ・ 出願システム上で以下の内容を作成してください。
- ・ 専攻・入試経路によって作成する必要がない項目は出願システム上に表示されません。

No	項目名①	項目名②	備考
1	志願専攻	志願専攻	
		課程	
		入試種別	・ 各専攻・入試経路で指示された「専攻」「コース」「プログラム」「分野」等を選択してください。 ・ 選択が不要な入試経路の場合、表示されません。
2	志願者情報	氏名（漢字）	・ 原則として、「住民票」に記載されている漢字表記で入力してください。 ・ 漢字表記がない場合、「英字氏名」と同じものを入力してください。
		氏名（カナ）	
		氏名：英語・ローマ字	・ パスポートの記載と同じものを入力してください。
		性別	
		生年月日	
		国籍	
		現住所（郵便番号）	
		現住所	・ 日本国内の場合、都道府県から入力してください。 ・ マンション等の場合、建物名・部屋番号も入力してください。
		電話番号	・ ご自宅に電話がない場合、入力不要です。
		携帯電話番号	・ 緊急時や出願書類に不備不足があった場合の連絡手段として使用する場合があります。
		Email	・ 緊急時や出願書類に不備不足があった場合の連絡手段として使用する場合があります。
3	顔写真		・ 出願前3カ月以内に撮影した縦長のカラー写真で、上半身・正面・無帽・無背景・枠なしのものをアップロードしてください。 ・ 不鮮明な画像の写真は受理しません。 ・ オリジナル写真データをアップロードしてください。一切の編集・加工（目、鼻、輪郭など顔の形状や特徴を変えるようなものや、カラー補正・色味を変えるフィルターなど、本人確認の際に誤認されるようなもの）は認められません。これらが確認された場合は不正行為とします。 ・ スナップ写真は不可となります。 ・ 必要に応じて大学で写真をトリミングさせていただく場合があります。 ・ 次のページの例を参照してください。

No	項目名①	項目名②	備考												
		(写真例)	適切な写真の例  不適切な写真の例 (1)  正面を向いていない (2)  無背景でない (3)  照明が反射している (4)  ピンボケや手ブレにより不鮮明 (5)  目元が見えない (6)  顔に影がある (7)  背景に影が写っている (8)  マフラーやスカーフ、マスクで顔が隠れている (9)  枠からはみ出ている (10)  証明写真等の再撮影												
4	学歴	・全志願者「学歴を追加する」ボタンを押して、入力が必要な範囲の学歴を記載ください。 ・日本国籍志願者は高等学校の学歴から順に記入し、全ての学歴を記入してください。 例) 高校の学歴→大学の学歴 ※大学の学歴を記載する際に学科の記載漏れにご注意ください。 ・外国籍志願者は小学校の学歴から順に記入し、日本語学校の学歴も記入してください。 例) 小学校→中学校→高等学校→大学・その他 ・通信教育課程の場合、その旨も省略せずに入力してください。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>学校名</td><td></td></tr> <tr> <td>学部・学科名</td><td> ・大学の場合、「学部・学科名」を入力してください。 ・大学院の場合、「研究科・専攻名」「課程」を入力してください。（入力例：デザイン工学研究科建築学専攻修士課程） </td></tr> <tr> <td>入学年月日</td><td></td></tr> <tr> <td>入学区分</td><td></td></tr> <tr> <td>離籍・卒業年月</td><td> ・次の項目「卒業区分」で「在籍中」を選択する場合、出願時の年月を選択してください。 </td></tr> <tr> <td>離籍・卒業区分</td><td> ・当該学校の離籍・卒業区分を以下の項目から選択してください。 ➢「卒業」「卒業見込」「修了」「修了見込」「転出・転校」「退学」「在籍中」 ・「在籍中」でも2027年3月末までに卒業（または修了）見込みの場合、「卒業見込」「修了見込」を選択してください。 </td></tr> </table>	学校名		学部・学科名	・大学の場合、「学部・学科名」を入力してください。 ・大学院の場合、「研究科・専攻名」「課程」を入力してください。（入力例：デザイン工学研究科建築学専攻修士課程）	入学年月日		入学区分		離籍・卒業年月	・次の項目「卒業区分」で「在籍中」を選択する場合、出願時の年月を選択してください。	離籍・卒業区分	・当該学校の離籍・卒業区分を以下の項目から選択してください。 ➢「卒業」「卒業見込」「修了」「修了見込」「転出・転校」「退学」「在籍中」 ・「在籍中」でも2027年3月末までに卒業（または修了）見込みの場合、「卒業見込」「修了見込」を選択してください。	
学校名															
学部・学科名	・大学の場合、「学部・学科名」を入力してください。 ・大学院の場合、「研究科・専攻名」「課程」を入力してください。（入力例：デザイン工学研究科建築学専攻修士課程）														
入学年月日															
入学区分															
離籍・卒業年月	・次の項目「卒業区分」で「在籍中」を選択する場合、出願時の年月を選択してください。														
離籍・卒業区分	・当該学校の離籍・卒業区分を以下の項目から選択してください。 ➢「卒業」「卒業見込」「修了」「修了見込」「転出・転校」「退学」「在籍中」 ・「在籍中」でも2027年3月末までに卒業（または修了）見込みの場合、「卒業見込」「修了見込」を選択してください。														
	これまでのゼミ担当教員・指導員名	これまでのゼミ担当教員・指導教員名	・修士課程を志望される方は学部在籍時の、博士課程を志望される方は修士在学時の指導教員名を記載ください。												
	卒業論文・ゼミ論文・修士論文名	卒業論文・ゼミ論文・修士論文名	・これまで執筆した「卒業論文名・ゼミ論文名・修士論文名」のいずれかを入力してください。 ・現在執筆中の場合は、予定でも構いません。 ・該当するものがない場合、「なし」と入力してください。												
5	学位取得	取得年月	・「学士」「修士」「博士」を修得している方はご入力ください。 ・見込みは入力不要です。												
		学位名													
		大学名													

No	項目名①	項目名②	備考
6	受験科目	出題科目	・ 該当の専攻を志願される方のみご回答ください。
7	研究テーマ	入学後の指導教員	
		入学後の研究テーマについて	
8	勤務先について	現在の勤務先名（所属・役職）	・ 現在の勤務先がない場合は入力不要です。 ・ 常勤・非常勤・アルバイトなど、勤務形態がわかるように入力してください。
		現在の勤務先所在地	
9	職歴	勤務先名・所属・役職等	・ 現在の勤務先以外の職歴を入力してください。 ・ 職歴が無い場合は、入力不要です。 ・ 在籍開始期間が古いものから順番に入力してください。 ・ 常勤・非常勤・アルバイトなど、勤務形態がわかるように入力してください。 ・ 必要に応じて「職歴を追加する」ボタンを押して、入力する職歴欄を増やしてください。
		在籍期間（開始）	
		在籍期間（終了）	

（２）提出書類

- ・ 出願システム上で以下の書類の原本を PDF ファイル化（「入学検定料納入を証明する書類」は jpeg、jpg、png ファイルも可）しアップロードしてください。
- ・ 何らかの事情で PDF ファイル化できない形式の書類をお持ちの場合は出願期間開始一週間（夏季休業期間、冬季休業期間を除く）前までにご相談ください。
- ・ 専攻・入試経路によって提出する必要がない項目は出願システム上に項目が表示されない場合があります。

【重要】

- ・ 出願者は、この「各種証明書」欄でアップロードする全ての証明書類（「入学検定料納入を証明する書類」を除く）の原本を出願期間内に郵送で本学に提出してください。

＜原本の郵送先＞ 法政大学 デザイン工学研究科担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33 Tel: 03-5228-1347

- ・ オンライン出願システムにアップロードした書類と原本の記載事項に相違がある場合、あるいは各種証明書の原本を出願期間内に提出できない場合、受験を許可しないこととなります。（その場合も入学検定料の返金はありません。）
- ・ 本学以外の大学または大学院を卒業見込み（修士課程入学試験）、修士課程を修了見込み（博士課程入学試験）で受験された場合は、本学入学後に卒業（修了）証明書、成績証明書を提出いただきます（提出時期や提出方法は別途ご連絡します）。

万が一、卒業（修了）できない場合は入学資格がありませんのでご注意ください。

No	書類名	備考
1	入学検定料納入を証明する書類	・ コンビニエンスストア／クレジットカードによる納入 別紙「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照し「収納証明書」の写真をアップロードしてください。
2	卒業/修了証明書・学位取得証明書	＜日本の大学を卒業・修了（見込み含む）の方＞ ・ 大学発行の「卒業/（見込み）証明書」をアップロードしてください。 ※博士後期課程へ出願の場合、修了した（または修了予定の）大学院の「修了（見込み）証明書」をアップロードしてください。

No	書類名	備考
	※成績評価基準等が裏面または別紙に記載されている場合、そのページも提出してください。 ※「成績・卒業/修了（見込）証明書1通でも構いません。上記の場合、成績証明書の提出は不要となります。	＜中国の大学・大学院を卒業・修了の方＞ ・大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。 ・中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の電子認証報告のPDFをアップロードしてください。 ・詳細はP30「各種証明書の提出に関する注意事項」をご覧ください。 ・卒業見込みの方は下記「外国（中国を除く）の大学を卒業・修了（見込み含む）の方」に従ってください。 ＜外国（中国を除く）の大学を卒業・修了（見込み含む）の方＞ ・大学発行の「学位取得（見込み）証明書」をアップロードしてください。 ※博士後期課程へ出願の場合、修了した（または修了予定の）大学院の「学位取得（見込み）証明書」をアップロードしてください。 ・詳細はP30「各種証明書の提出に関する注意事項」をご覧ください。
3	成績証明書	＜中国以外の大学・大学院を卒業・修了（見込み含む）の方＞ ・大学発行の「成績証明書」をアップロードしてください。 ・外国の大学・大学院を卒業・修了（見込み含む）の方はP30「各種証明書の提出に関する注意事項」で詳細をご覧ください。 ＜中国の大学・大学院を卒業・修了の方＞ ・大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。 ・中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の電子認証報告のPDFをアップロードしてください。 ・詳細はP30「各種証明書の提出に関する注意事項」をご覧ください。 ・卒業見込みの方は上記「中国以外の大学卒業（見込み含む）の方」に従ってください。
4	住民票	・外国国籍の志願者のみ、市区役所・町村役場発行のものをアップロードしてください。 ・在留資格、在留期間、国籍が明記されているもの（省略されていないもの）であり、さらに、マイナンバー（個人番号）が記入されていないものをアップロードしてください。 ①日本に住所登録がある場合 →「住民票」をアップロードしてください（在留カードのコピーでは受理できません）。住民票に記載されている「在留期間満了の日」が入学試験日よりも後である必要があります。 ②日本に住所登録があるが、出願時に在留期間更新中の場合 →「いま現在提出できる最新の住民票」と「在留カードの表・裏面のコピー（在留資格・期間更新中であることが分かるもの）」を両方提出してください。 ③日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等） →「パスポートの写し（写真および旅券番号が分かるページ）」を提出してください。

No	書類名	備考
5 6 7	推薦書 研究計画書 業績報告書	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・大学院ウェブサイト (https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/) より指定様式をダウンロードのうえ作成したものをアップロードしてください。 ・外国人学生特別入学制度の学生におかれましては、書式自由となります。推薦者の自筆サイン入りのものをご提出ください。
8	英語外部試験のスコア	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・入試要項で指定する語学能力に関する証明書をアップロードしてください。 ・入試要項で指定されていない場合、アップロードは不要です。
9	ポートフォリオ自作証明書	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・大学院ウェブサイト (https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/) より指定様式をダウンロードのうえ作成したものをアップロードしてください。
10	修士論文および 修士論文概要	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・PDF ファイル化しアップロードしてください。 ・出願時に修士課程修了見込みの者で、修士論文の提出が難しい場合については、その旨を記載した上で、執筆中の論文をご提出ください。
11	受入承諾書	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・大学院ウェブサイト (https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/) より指定様式をダウンロードのうえ作成したものをアップロードしてください。
12	研究業績一覧表	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・PDF ファイル化しアップロードしてください。 ・(https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/) より指定様式をダウンロードのうえ作成したものをアップロードしてください。
13	業績リスト、ポートフォリオまたはそれに代わるもの	・受験する入試経路で提出が求められている場合にのみ提出してください。 ・書式自由 ・計画系志願者は、業績リストと、ポートフォリオまたはそれに代わるもの ・構造及び環境・構法系志願者は、論文リストと主要論文ファイル
14	その他の証明書	・各種証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）を提出してください。 ・その他大学から指定された書類、通知書などを提出してください。（該当者のみ） ◆「個別の入学資格審査結果」など

■注意事項

内容
◆出願に関する内容確認について ・出願や手続きに関して本学から連絡することがあります。出願システムで登録したメールアドレス及び出願システムアカウントは定期的に確認するようにしてください。 ・出願者の不備により、本学からの連絡を受信・返信できない場合に対し、本学は一切の責任を負いません。 ・出願者は、「提出書類」欄でアップロードする全ての証明書類（「入学検定料納入を証明する書類」を除く）の原本を出願期間内に郵送で本学に提出してください。
◆入学手続きに関する注意事項 ・本学以外の大学または大学院を卒業見込み（修士課程入学試験）、修士課程を修了見込み（博士課程入学試験）で受験された場合は、本学入学後に卒業（修了）証明書、成績証明書を提出いただきます（提出時期や提出方法は別途ご連絡します）。 万が一、卒業（修了）できない場合は入学資格がありませんのでご注意ください。
◆その他の注意事項 ・出願者は出願前に入試要項および入試要項で指定されたウェブサイトに記載のある全ての内容を確認のうえ出願してください。

各種証明書の提出に関する注意事項

- ・原則として証明書はいずれも原本を PDF ファイル化してアップロードしてください。
※証明書の「原本」について
 - （１）各大学・機関が紙面で発行したオリジナルな書類を指します。
 - （２）下記を除き、各大学・機関が電子媒体で発行した証明書類は原則提出を受け付けません。
＜提出を許可するオリジナルが電子媒体の証明書＞
 - ・中国高等教育学生信息网（CHSI）の「認証報告」（下記参照）
 - ・2023 年度以降に実施した TOEIC®公開テストの「デジタル公式認定証」
 - ・その他、本学が許可したもの
 - ※各大学・機関が原本での証明書発行を行っていない場合に限り許可します。該当する場合は出願期間開始前 1 カ月前までにご相談ください。
 - （３）各大学・機関が電子媒体で発行した証明書類を出願者個人が家庭用プリンター等で印刷した証明書類も提出を受け付けません。
- ・「卒業証明書・学位取得証明書」「成績証明書」の提出にあたっては以下のとおり提出してください。

■中国の大学・大学院を卒業・修了等した場合

- ・大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。
 - ・卒業見込みの方は下記「外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了等した場合（いずれも見込みを含む）」に従ってください。
- （１）学位取得証明書
中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」の PDF データを出願システムでアップロードし、出願締め切り日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学に送信されるように申請してください。
【送信先】jsd@hosei.ac.jp
- （２）成績証明書
中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」の PDF データを出願システムでアップロードし、出願締め切り日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、法政大学に送信されるように申請してください。
【送信先】jsd@hosei.ac.jp

※申請に関する詳細については、各認証機関のウェブサイトでご確認ください。

※申請から発行まで時間がかかります。各認証機関の発行の遅れによって提出が間に合わない場合でも受験ができなくなる可能性がありますので、余裕を持って早めに手続きしてください。

※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず認証機関から法政大学へメールが直送されるように手配してください。

■外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了等した場合（いずれも見込みを含む）

- ・学位取得証明書・成績証明書は、日本語または英語のものを提出してください。
- （１）出身の教育機関が発行した証明書が日本語または英語で書かれている場合
証明書が原本であることをよく確認し、スキャンして出願システムでアップロードしてください。
- （２）出身の教育機関が発行した証明書が日本語または英語ではない場合
以下の①～③全てをスキャンして出願システムでアップロードしてください。
①証明書原本（日本語、英語以外）

②翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）

③大使館・公証処での公証（翻訳が正しく証明書と翻訳内容が一致していることを公証したもの）

※在日大使館で翻訳公証を行っていない国・地域もあります。その場合は、本国で翻訳公証を受ける必要がありますので、余裕を持って書類の手配を行ってください。

■各種証明書の発行をした学校を編入学・転籍・転部・学士入学等している場合

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書」を提出してください。

前籍の種別	卒業／修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大 学	している	提出 (日本の学校に限る)	提出	提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	提出	提出	提出 (外国の学校に限る)
大学／大学院	していない (退学など)	－	提出	－
短期大学／専門学校	卒業の有無に かわらず	－	提出	－

■修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）で学位を取得している場合（見込みを含む）

- ・学位を取得した全ての大学・学部（専攻）を入学志願票の学歴欄に入力しそれぞれの証明書を提出してください。
- ・ダブルディグリープログラムで、一方の大学が 2026 年 3 月以降の学位取得見込みである場合、その大学の成績証明書も提出してください。

■修士課程・研修生志願者で、既に大学院で学位を取得している場合（見込みを含む）

卒業学部の証明書だけでなく、学位を取得した大学院の証明書も提出してください。また、学位を取得した大学院が複数ある場合には、その全てについて出願書類の学歴欄に入力し証明書を提出してください。

■博士後期課程志願者で、複数の大学院で学位を取得している場合（見込みを含む）

- ・学位を取得した全ての大学院を出願書類の学歴欄に入力し、それぞれの「成績証明書」「修了(見込)証明書」「修士学位取得(見込)証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」を提出してください。
- ・ダブルディグリープログラムで、一方の大学院が 2026 年 3 月以降の学位取得見込みである場合、その大学院の成績証明書も提出してください。

■博士後期課程志願者で、法政大学の学部卒業だが修士課程は他大学院で学位を取得している場合（見込みを含む）

修士課程（他大学院）の証明書だけでなく、法政大学の学部「卒業(見込)証明書」も提出してください。これにより、法政大学の出身者（自校）であることが証明されます。

■よくある質問

（１）証明書が発行されてから時間が経過しています。いつ発行された証明書でも大丈夫ですか？

⇒出願時点で最新の内容となる証明書であれば、いつ発行されたものでも構いません（例えば、「既卒なのに卒業見込みの証明書を提出した場合」や「履修済みの一部の科目の成績が記載されていない成績証明書を提出した場合」などは認められません）。なお、語学試験の結果や各種資格試験の証明書書類などで、入試要項において試験時期や発行日の指定がある場合はその指定に従ってください。

- (2) 出身の教育機関から、証明書をメール添付で送ってもらいました。出願書類として使用できますか？
⇒使用できません。証明書は「原本」を PDF 化しアップロードしてください。出身の教育機関が原本での証明書発行を行っていない場合にはご相談ください。
- (3) 中国ではない外国の大学を卒業しています。証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました出願書類として使用できますか？
⇒それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。
- (4) 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の入力が必要ですか？
⇒課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の入力は任意です。
- (5) 学位取得（見込）証明書には「学位記の番号」が記載されています。出願書類として使用できますか？
⇒学位記（学位証）の番号が記載されているだけでは出願書類として認められません。学士学位を取得した（あるいは取得見込である）ことが文章で明記されていなければなりません。
- (6) 学位取得証明書や卒業証明書はありませんが「学位記」「学位証書」「卒業証書」は持っています。これを出願書類として使用できますか？
⇒「証明書」という名称でなくても、必要な事項が書かれていれば代替書類として提出を認めます。
- (7) 語学能力に関する証明書を試験実施団体から法政大学へ直送して良いでしょうか？
⇒試験実施団体からの証明書提出は受理いたしません。自身で入手した証明書を PDF 化しアップロードしてください。

郵送による出願書類の提出

- ・ 郵送による出願書類提出の際は書類一式を、「速達」「簡易書留」である旨を赤字で明記（赤字でない場合、郵便局で正しく取り扱われない可能性があります）してください。
- ・ 出願期間内に郵送による提出書類一式を全て揃えて郵送（速達・簡易書留）してください。
- ・ 日本国内から出願書類を郵送する場合、出願は締切日の消印有効です。
- ・ 日本国外から出願書類を郵送する場合、出願は締切日必着です。
- ・ 郵送時は出願期間に余裕をもって「速達・簡易書留」で提出してください（普通郵便は不可。郵便が使えない場合は宅配便を使用する、海外からの出願の場合は EMS や DHL 等を使用するなど、必ず、追跡ができて配達記録が残る方法で郵送してください）。
- ・ 郵便ポストへの投函では「速達・簡易書留」扱いにはなりません。必ず最寄りの郵便局窓口から差し出してください。また、郵便局窓口の取り扱い時間は、ご自身で事前によくご確認ください。窓口が開いておらず差し出しできなかった場合でも、大学側は一切の責任を負いかねますのでご注意ください。
- ・ 提出書類は原則として返却しないので注意してください。
- ・ 一度提出した書類の差替えはできません。
- ・ 提出書類はコピーをとり、お手元に保管してください。
- ・ 書類に不備や不足がある場合、受験ができなくなる可能性があります。必要書類が揃っているか、また、不要な書類は同封していないか等をよくご確認のうえ、締め切りに余裕をもって出願してください。
- ・ 必要書類以外は大学側で処分いたしますので、ご了承ください。

<郵送先>

法政大学デザイン工学研究科担当

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33 Tel: 03-5228-1347

VII.出願・受験にあたってのその他の確認事項

受験資格や受験方法

受験資格のページをよく読み、まずはご自身で資格をご確認ください。必要に応じてお問い合わせください。

■在留資格が「留学」である場合

本学の「修士課程」や「研修生」への出願を希望する際、現在日本の大学で非正規課程の学生として勉強している場合はその「非正規課程」の身分がどの区分に当てはまるかによって、出願の可否が異なります。特段の事情がある場合を除き、他大学での非正規生の在学期間を含め、専ら聴講によらない研究生・研究員などの在学期間の上限は通算「2 年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などの在学期間の上限は通算「1 年間」です。なお「非正規課程」には日本語学校は含まれません。したがって、出願時において既に他大学で研修生等として専ら聴講による教育を受けている場合は、本学の研修生へは出願できません（修士課程への出願は可能ですが、研修生との併願はできません）。少しでも該当する可能性がある場合は、ご自身で出入国在留管理庁へお問い合わせのうえ出願してください。※特段の事情とは一般に病気・怪我等にて通学できない状況になります。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合は、直接出入国在留管理庁へお問い合わせください。

■現在法政大学の研修生である場合

研修生のみへの出願や修士課程との併願制度への出願はできません。併願制度を「希望しない」として修士課程へ出願してください。

■受験上および修学上の配慮を必要とする場合

法政大学では、障がいや疾病等の理由で配慮を必要とする方に、合理的配慮を提供するよう努めています。法政大学大学院に入学を志願する方で障がい等があり、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に以下のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/hairyo>

■入学時期について

デザイン工学研究科は 4 月入学のみで秋季入学はありません。

■複数回の受験について

- ・受験結果が不合格だった場合、その後に実施される入試に再び出願することは可能です。ただし、提出書類は転用できませんので、証明書等も含めた全ての書類を再度出願システムと郵送にて提出してください。
- ・合格者数にかかわらず、予め定められた入試日程に則って試験を実施します。なお、入試日ごとの募集定員や合格者数の速報値については回答できかねますのでご了承ください。

研修生制度および修士課程と研修生の併願制度

■研修生制度とは

本大学院修士課程への進学を目指し、その準備教育として入学を希望する方が対象です。期間は 1 年間で、在留資格が「留学」の留学生は、入管法により年間を通じ、週 10 時間以上の履修登録が必要です。

■「研修生との併願制度」とは

- ・修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として 1 年間、在学することができます。希望する場合は、出願時に入学志願票の所定の項目欄で併願についての選択をしてください。
- ・検定料は併願の場合でも 35,000 円です。
- ・出願後の変更は一切認められません。

出願前の準備や情報収集

■ 出願前の教員への事前連絡について

出願に当たり、事前に希望指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受ける必要があります。

ご自身で希望指導教員に連絡を行い、出願の承諾を得てください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■ 過去の志願者数・合格者数

大学院ウェブサイトや別冊『法政大学大学院入学案内 2026』にデータを掲載しています。

■ 過去問題について

筆記試験の過去問題のみ作成しております。口述試験の過去問題はありません。

また、前年度志願者がいなかった場合、問題は掲載されていません。

大学院ウェブサイトから 1 年度分の過去問題を公開しています。

また、デザイン工学研究科窓口では、3 年分の過去問題を閲覧することが出来ます。

閲覧を希望される方は、デザイン工学研究科窓口の開室時間内にお越しください。

※開室時間については、デザイン工学研究科 HP よりご確認ください。

■ シラバス/時間割/履修ガイドについて

2026 年度のは大学院ウェブサイトから参照できます。

入学検定料（研修生は選考料）の納入

- ・ 指定の金額を出願期間内に納入してください。出願期間を過ぎての納入は一切認められません。
- ・ 納入方法は P86 の「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。
大学院事務部の窓口での支払はできません。
- ・ 払込済の検定料（研修生は選考料）は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還（返金）しません。
- ・ 「出願したが受験をしなかった場合」は入学試験を欠席した扱いとなり、検定料の返還はできません。

出願に関わる書類の虚偽記載および選考時の不正行為が認められた場合

- ・ 出願から合格発表までに不正等が発覚した場合、出願資格を認めず、かつ入学検定料は返還しません。
- ・ 合格発表から入学までの間に不正等が発覚し、大学より合格取り消しの処分を受けた場合、入学検定料は返還しません。ただし、本学への入学手続きを完了（入学手続き金を全額納入）している場合は、入学金を除いた授業料・教育充実費・実験実習料・諸会費は返還します。
- ・ 入学後に不正等が発覚し、大学より合格取り消しの処分を受けた場合は、入学検定料、入学金及び納入済の授業料・教育充実費・実験実習料・諸会費は返還しません。

受験票

- ・試験日の一週間前に出願システムで発行が可能となります（郵送はいたしません。）
- ・以下の方法で発行してください。
 - (1) 出願システムにログイン
 - (2) 画面上部の「出願一覧」を選択
 - (3) 「完了済」を選択し、該当する出願済みの募集内容を選択

- (4) 試験一週間前になると、「受験票表示」が表示されます。「受験票表示」を選択して受験票を発行してください。

- (5) 発行された受験票の内容をよく確認し、誤りがないか必ず確認してください。誤りがあった場合は至急デザイン工学研究科へ連絡してください。
- (6) 発行された受験票を A4 で印刷し、試験当日に必ず持参してください。

試験当日

■学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

■口述試験について

口述試験の過去問題はありません。形式は専攻によって異なります。一人あたりの試験時間は口述試験では約 5 分～10 分、システムデザイン専攻のプレゼンテーション及び試問ではそれぞれ 10 分となります。また口述試験では、大学院で研究計画に沿って研究を行ない、論文をまとめる力があるかどうかを、提出書類などを参照しながら質問し判定します。研究者・高度職業人としての資質を見ますので、単に「いろいろと勉強してみたい」というだけでは不十分と思われます。

■試験当日の緊急連絡先について

試験当日、試験本部に緊急で連絡を要する際は、以下の連絡先までご連絡ください。
デザイン工学研究科担当 Tel : 03-5228-1297

■試験会場について

法政大学市ヶ谷田町校舎：東京都新宿区市谷田町 2-33

（JR 市ヶ谷駅下車 徒歩約 10 分、東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩約 5 分）

<https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/access/>



◎注意事項

- ・受理した出願書類・検定料は返還しない。
- ・受験者は、試験開始 15 分前までに必ず試験会場（集合場所）に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。

VIII.入試経路別 試験概要・出願手続き

全入試経路共通の注意事項

- ・出願前に、必ず P20～36 ページの「VI.志願情報の登録および出願書類の提出」「VII.出願・受験にあたってのその他の確認事項」を確認してください。
- ・各種証明書については、必ず 30 ページ以降を確認し準備してください。
- ・提出書類で、字数制限・記載内容など、指定がない部分はご自身で判断して作成してください。

入試日程・試験種類一覧

■建築学専攻

<7月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度（専門科目重視型）	2026年7月4日（土）	筆記試験
		2026年7月5日（日）	面接試験
	一般入学制度（作品評価型）	2026年7月4日（土）	筆記試験
		2026年7月5日（日）	面接試験
	学内推薦入学制度※1	2026年7月5日（日）	面接試験
	学内特別推薦入学制度※2	書類選考	書類選考
	一般推薦入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験
	キャリア3年コース （小論文重視型）	2026年7月4日（土）	筆記試験
		2026年7月5日（日）	面接試験
	キャリア3年コース （作品評価型）	2026年7月4日（土）	筆記試験
		2026年7月5日（日）	面接試験
	選抜1年コース※3	2026年7月5日（日）	面接試験
博士	一般入学制度	2026年7月4日（土）	筆記試験
		2026年7月5日（日）	面接試験
	学内推薦入学制度※1	2026年7月5日（日）	面接試験
	一般推薦入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験

<2月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度（専門科目重視型）	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
	一般入学制度（作品評価型）	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
	社会人特別入学制度	2027年2月19日（金）	面接試験
	キャリア3年コース （小論文重視型）	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
	キャリア3年コース （作品評価型）	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
研修生	研修生	2027年2月19日（金）	面接試験
博士	一般入学制度	2027年2月18日（木）	筆記試験
		2027年2月19日（金）	面接試験
	学内推薦入学制度※1	2027年2月19日（金）	面接試験
	一般推薦入学制度	2027年2月19日（金）	面接試験
	社会人特別入学制度	2027年2月19日（金）	面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027年2月19日（金）	面接試験

■都市環境デザイン工学専攻

<7月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度	2026年7月4日（土）	筆記試験 面接試験
	学内推薦入学制度※1	2026年7月4日（土）	面接試験
	学内特別推薦入学制度※2	書類選考	書類選考
	一般推薦入学制度	2026年7月4日（土）	面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月4日（土）	面接試験
	キャリア3年コース	2026年7月4日（土）	筆記試験 面接試験
博士	一般入学制度	2026年7月4日（土）	筆記試験 面接試験
	学内推薦入学制度※1	2026年7月4日（土）	面接試験
	一般推薦入学制度	2026年7月4日（土）	面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月4日（土）	面接試験

<2月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度	2027年2月18日（木）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2027年2月18日（木）	面接試験
	キャリア3年コース	2027年2月18日（木）	筆記試験 面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027年2月18日（木）	筆記試験 面接試験
研修生	研修生	2027年2月18日（木）	面接試験
博士	一般入学制度	2027年2月18日（木）	筆記試験 面接試験
	学内推薦入学制度※1	2027年2月18日（木）	面接試験
	一般推薦入学制度	2027年2月18日（木）	面接試験
	社会人特別入学制度	2027年2月18日（木）	面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027年2月18日（木）	面接試験

■システムデザイン専攻

<7月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	学内推薦入学制度※1	2026年7月5日（日）	面接試験
	学内特別推薦入学制度※2	書類選考	書類選考
	自己推薦入学制度	2026年7月5日（日）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験
博士	自己推薦入学制度	2026年7月5日（日）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2026年7月5日（日）	面接試験

<10 月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	筆記試験 面接試験
	自己推薦入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	面接試験
博士	一般入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	筆記試験 面接試験
	自己推薦入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2026 年 10 月 10 日（土）	面接試験

<2 月入試>

	入試制度	試験日	試験内容
修士	一般入学制度	2027 年 2 月 19 日（金）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2027 年 2 月 19 日（金）	面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027 年 2 月 19 日（金）	筆記試験 面接試験
研修生	研修生	2027 年 2 月 19 日（金）	面接試験
博士	一般入学制度	2027 年 2 月 19 日（金）	筆記試験 面接試験
	社会人特別入学制度	2027 年 2 月 19 日（金）	面接試験
	外国人特別入学制度※4	2027 年 2 月 19 日（金）	面接試験

- ※1 学内推薦（建築専攻・都市環境デザイン工学専攻）は、事前に受験許可申請が必要であり、受験許可者も出願期間に出願が必要となる。
システムデザイン専攻は事前の受験許可申請は必要無く出願のみとなる
（出願には GPA2.5 以上が必要）。
事前の受験許可申請期間については、P19 ページの入試日程をご参照ください。
- ※2 学内特別推薦は、事前に受験許可申請が必要であり、受験許可者も出願期間に出願が必要となる。
試験は面接試験日に書類選考のみとなる。
事前の受験許可申請期間については、P19 ページの入試日程をご参照ください。
- ※3 選抜 1 年コースは書類選考（合格発表日：2026/6/18）が必要となる。
書類選考については、出願期間内の提出となる。
- ※4 外国人特別入試は事前の第 1 次選考が必要となる。
第 1 次選考の出願期間については、P19 ページの入試日程をご参照ください。

建築学専攻 修士課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■入試形態

建築学専攻一般入試では、①専門科目重視型、②作品評価型の入試方式を設けている。

受験生は①・②どちらかを受験する。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 学士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ ポートフォリオ自作証明書(様式4)	: 作品評価型での志願者のみ
☐ 英語外部試験のスコア ※2	

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

○専門科目重視型

	試験内容	出題範囲・内容	時間
1 日目	筆記試験	計画、歴史、構造、環境、構法の基礎的分野から出題する。5 科目すべてに解答すること。	9:30～12:30
2 日目	面接試験	口述試験	10:00～

○作品評価型

	試験内容	出題範囲・内容	時間
1日目	筆記試験	①計画、歴史、構造、環境、構法の基礎的分野から出題する。5科目すべてに解答すること。	9:30～12:30
		②即日設計・ポートフォリオ審査※1	13:30～18:30
2日目	面接試験	口述試験	10:00～

※1 即日設計・ポートフォリオ審査について

①即日設計

- ・用紙：大学所定のA2用紙2枚を配布（エスキス用、提出用）
- ・持ち込み可：筆記用具、定規、製図版、方眼紙、メンディングテープ。テンプレートは、正円・正方形。
- ・持ち込み不可：参考書、コンピュータ類。テンプレートは、だ円や家具など（上記以外の持ち込みは、事前に問い合わせること）。
- ・その他：長時間に及ぶため、飲み物・軽食は各自持参すること。

②ポートフォリオ審査（提出物を審査する。受験生は出席不要。）

- ・提出作品数：大学在学期間のもの3点以上（体裁、サイズは自由）
- ・提出日時・場所：筆記試験日の試験開始前（8:30～9:15）に、デザイン工学研究科窓口へ提出
- ・返却：審査後、口述試験日集合時に返却予定
- ・自作証明書：大学の担当教員により本人自作であることを証明した本学指定書式を、出願時に提出
- ・注意事項：氏名などの個人が特定できる情報は記入しない。もし記入されている場合は、事前に付箋等を利用して隠すこと。

■配点比率

	即日設計	ポートフォリオ審査	専門科目
専門科目重視型	—	—	100%
作品評価型	25%	25%	50%

建築学専攻 修士課程 学内推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要があります。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内特別推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要がございます。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 20,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

書類選考のみ

建築学専攻 修士課程 一般推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-1）	
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 修士課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3）※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 卒業（見込）証明書※2	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 修士課程 キャリア3年コース

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入学予定者に対する履修上の注意

- ・本コースの履修者で所定のガイドラインを満たした者は、建築士試験合格後、所定の実務経験を経て、1級建築士の免許登録をすることができる。
- ・留学生の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターに問い合わせること。

■入試形態

建築学専攻一般入試では、①小論文重視型、②作品評価型の入試方式を設けている。

受験生は①・②どちらかを受験する。

■募集定員

3名

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 学士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式1)	
☐ 出身大学の指導教授または所属している機関などの長による推薦書1通(様式2-1)	
☐ 法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書(様式3)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ ポートフォリオ自作証明書(様式4)	: 作品評価型での志願者のみ
☐ 英語外部試験のスコア※2	: 日本人学生のみ、外国籍志願者は免除

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

出題および回答はすべて日本語。

○小論文重視型

	試験内容	出題範囲・内容	時間
1 日目	筆記試験	小論文	9:30～12:30
2 日目	面接試験	口述試験	10:00～

○作品評価型

	試験内容	出題範囲・内容	時間
1 日目	筆記試験	小論文	9:30～12:30
		即日設計・ポートフォリオ審査※1	13:30～18:30
2 日目	面接試験	口述試験	10:00～

※1 即日設計・ポートフォリオ審査について

①即日設計

- ・用紙：大学所定のA2 用紙 2 枚を配布（エスキス用、提出用）
- ・持ち込み可：筆記用具、定規、製図版、方眼紙、メンディングテープ。テンプレートは、正円・正方形。
- ・持ち込み不可：参考書、コンピュータ類。テンプレートは、だ円や家具など（上記以外の持ち込みは、事前に問い合わせること）。
- ・その他：長時間に及ぶため、飲み物・軽食は各自持参すること。

②ポートフォリオ審査（提出物を審査する。受験生は出席不要。）

- ・提出作品数：大学在学期間のもの3点以上（体裁、サイズは自由）
- ・提出日時・場所：筆記試験日の試験開始前（8：30～9：15）に、デザイン工学研究科窓口へ提出
- ・返却：審査後、口述試験日集合時に返却予定
- ・自作証明書：大学の担当教員により本人自作であることを証明した本学指定書式を、出願時に提出
- ・注意事項：氏名などの個人が特定できる情報は記入しない。もし記入されている場合は、事前に付箋等を利用して隠すこと。

■配点比率

	即日設計	ポートフォリオ審査	小論文
小論文重視型	—	—	100%
作品評価型	25%	25%	50%

建築学専攻 修士課程 選抜 1 年コース

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■選抜 1 年コースの募集対象

選抜 1 年コースは以下の 2 つのコースに分かれている。

○学部選抜 1 年コース

大学の建築系学部または学科の最終学年に在籍する者で、成績優秀者表彰、またはそれと同等な成績を有する者。

※学部選抜 1 年コースは、標準修業年限は 2 年だが、1 年での早期修了を目指すコースである。

※本学デザイン工学部建築学科の最終学年に在籍する者で、成績優秀表彰者、またはそれと同等な成績を有する者を募集対象とする。

○社会人選抜 1 年コース

大学の建築系学部または学科を卒業した者で、十分な設計の実務経験があると認められる者、もしくはコンペ入賞などの業績がある者、または学会発表論文、著書などによって十分な研究業績があると認められる者。

■募集定員

学部選抜 1 年コース、社会人選抜 1 年コース 合計 2 名

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入学予定者に対する履修上の注意

・学部選抜 1 年コースの修了要件

以下の（１）（２）のいずれかを満たし、「早期修了判定委員会」により優れた業績を上げたと評価される必要があります。

（１）本学大学院修士課程入学以降、早期修了申請時までに学会発表及び学術誌への投稿論文があること。

（２）本学大学院修士課程入学以降、早期修了申請時までにコンペ入賞あるいはそれと同等の業績があること。

・留学生の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターに問い合わせること。

■選考方法

一次試験：書類選考

二次試験：口述試験（一次試験合格者のみ）

※口述試験には、主要論文またはポートフォリオに基づくプレゼンテーションが含まれる。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

- 1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。
 ※書類選考の段階で不合格となった場合は検定料（35,000 円）のうち、15,000 円を返金します。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
 また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

学部選抜 1 年コース	社会人選抜 1 年コース
☐ 成績・卒業見込証明書	☐ 卒業証明書及び成績証明書
☐ 研究計画書（様式 1）	☐ 研究計画書（様式 1）
☐ 推薦書（様式 2-1）：1 通	☐ 推薦書（様式 2-2）：1 通
☐ 業績リスト（論文リストと主要論文ファイルなど）、ポートフォリオ、またはそれに代わるもの（書式自由）	☐ 業績リスト（論文リストと主要論文ファイルなど）、ポートフォリオ、またはそれに代わるもの（書式自由）
☐ 在留資格記載の住民票 （外国国籍志願者のみ）	☐ 在留資格記載の住民票 （外国国籍志願者のみ）
☐ 指導を希望する教員からの受入承諾書 （様式 3）	☐ 指導を希望する教員からの受入承諾書 （様式 3）

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
第一次試験	書類選考	—
第二次試験	口述試験	10:00～

※口述試験では、プレゼンテーション用にプロジェクターとスクリーンを用意します。PCを使用する場合は各自持参してください。

建築学専攻 博士後期課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 修士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 英語外部試験のスコア※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限り。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

	試験内容	出題範囲・内容	時間
1 日目	筆記試験	計画、歴史、構造、環境、構法の 5 科目から、専攻しようとする 1 科目を選択して解答すること。	9:30～12:30
2 日目	面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 博士後期課程 学内推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要があります。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 博士後期課程 一般推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-1）	
☐ 修了（見込）証明書※1	: 日本の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 修士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3） ※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 修了（見込）証明書※2	: 日本の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 修士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

建築学専攻 研修生入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■入学予定者に対する履修上の注意

- ・在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間（6科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。
- ・在留期間に関する注意
在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講によらない研究生・研究員などとしての在留期間の上限は通算「2年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などとしての在留期間の上限は通算「1年間」とされております（他大学での非正規生での在留期間も含みます）。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。
(特段の事情とは一般的に、病気・怪我等にて通学できない状況が該当します。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合等は、直接入国管理局へお問い合わせください。)
- ・海外在住で在留資格「留学」未取得の方・短期滞在ビザで日本滞在中の方
留学生として日本に滞在するためには、在留資格認定証明書を取得し、その後、最寄りの日本大使館又は領事館でビザ申請をする必要があります。研修生に合格後、大学に在留資格認定証明書の代理申請を依頼したい方は、合格発表後、直ちに大学までご連絡ください。
- ・在留資格認定証明書の発行には2ヶ月ほどかかる見込みです。申請が遅れると、入学日までに渡日できない可能性がありますのでご注意ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 研究計画書（様式1）	
☐ 出身大学の指導教員または所属機関の長による推薦書（様式2）	
☐ 研修生入学申請者の受入承諾書（様式3）	※希望する本学指導教員に受け入れの承諾を得て、署名・捺印をもらってください。
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ

☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 学士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 英語外部試験のスコア ※2	

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®, TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	構造力学、水工学、地盤工学、コンクリート工学、土木計画学、都市計画の基礎的分野から出題する。6 科目中、得点の高い 3 科目で判定する。	9:30～12:30
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 学内推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要があります。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内特別推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要がございます。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 20,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

書類選考のみ

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 一般推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-1）	
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3）※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 卒業（見込）証明書※2	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 修士課程 キャリア3年コース

■概要

都市環境デザイン工学系ではない学部・学科の卒業生またはそれに相当すると認められる者を受け入れる制度である。

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入学予定者に対する履修上の注意

- ・施工管理技士、測量士について、本学課程を修了しても、受験時の実務経験および試験免除の措置はない。
- ・留学生の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターに問い合わせること。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■募集定員

2名

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
- また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 学士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式1)	
☐ 出身大学の指導教授または所属している機関などの長による推薦書1通(様式2-1)	
☐ 法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書(様式3)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 英語外部試験のスコア※2	: 日本人学生のみ、外国籍志願者は免除

2026.6.25 公開版（ご出願の際は必ず最新の募集要項をご参照ください）

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition
のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

出題および回答はすべて日本語

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	小論文	9:30～12:30
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 修士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 英語外部試験のスコア※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®, TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	構造力学、水工学、地盤工学、コンクリート工学、土木計画学、都市計画の6科目から、専攻しようとする分野を含めて2科目を選択して解答すること。	9:30～12:30
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 学内推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要があります。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了(見込)証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 一般推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-1）	
☐ 修了（見込）証明書※1	: 日本の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 修士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

都市環境デザイン工学専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3） ※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 修了（見込）証明書※2	: 日本の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 修士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	10:00～

都市環境デザイン工学専攻 研修生 入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■入学予定者に対する履修上の注意

- ・在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間（6科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。
- ・在留期間に関する注意
在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講によらない研究生・研究員などとしての在留期間の上限は通算「2年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などとしての在留期間の上限は通算「1年間」とされております（他大学での非正規生での在留期間も含みます）。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。
(特段の事情とは一般的に、病気・怪我等にて通学できない状況が該当します。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合等は、直接入国管理局へお問い合わせください。)
- ・海外在住で在留資格「留学」未取得の方・短期滞在ビザで日本滞在中の方
留学生として日本に滞在するためには、在留資格認定証明書を取得し、その後、最寄りの日本大使館又は領事館でビザ申請をする必要があります。研修生に合格後、大学に在留資格認定証明書の代理申請を依頼したい方は、合格発表後、直ちに大学までご連絡ください。
- ・在留資格認定証明書の発行には2ヶ月ほどかかる見込みです。申請が遅れると、入学日までに渡日できない可能性がありますのでご注意ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 研究計画書（様式1）	
☐ 出身大学の指導教員または所属機関の長による推薦書（様式2）	
☐ 研修生入学申請者の受入承諾書（様式3）	※希望する本学指導教員に受け入れの承諾を得て、署名・捺印をもらってください。
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ

☐ 成績証明書※1
☐ 住民票

: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	14:00～

システムデザイン専攻 修士課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 学士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式2)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 英語外部試験のスコア ※2	

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®, TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	以下の①・②ともに解答する。 ①出願時に専門3分野（クリエーション、テクノロジー、マネジメント）から1分野を選択する。 ②共通問題	9:30～11:30
面接試験	口述試験	12:30～

システムデザイン専攻 修士課程 学内推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式2)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	12:30～

システムデザイン専攻 修士課程 学内特別推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内特別推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要があります。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 20,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。

また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。

・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。

・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業(見込)証明書※1	: 日本の大学卒業(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式2)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業(見込)証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

書類選考のみ

システムデザイン専攻 修士課程 自己推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 推薦書（様式1-2）	
☐ 研究計画書（様式2）	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	小論文	9:30～11:00
面接試験	プレゼンテーション及び試問（各 10 分程度） ※テーマ：「研究実績および業績、研究計画」	12:30～

※プレゼンテーション及び試問について

プレゼンテーション実施にあたり、プロジェクターを設置しておりますので、パワーポイント等の資料をご使用いただけます。使用する場合は、ご自身でPCをご用意ください。

システムデザイン専攻 修士課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3） ※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 卒業（見込）証明書※2	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	プレゼンテーション及び試問(各 10 分程度) ※テーマ:「研究実績および業績、研究計画」	12:30～

※プレゼンテーション及び試問について

プレゼンテーション実施にあたり、プロジェクターを設置しておりますので、パワーポイント等の資料をご使用いただけます。使用する場合は、ご自身でPCをご用意ください。

システムデザイン専攻 博士後期課程 一般入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 修士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 研究計画書(様式2)	
☐ 英語外部試験のスコア※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了(見込)証明書」1 通でも構いません。

※2 TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書

大学入学後に受験したTOEIC®, TOEIC®IP、TOEFL®PBT、TOEFL®iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカード。TOEIC®IPについては、本学デザイン工学部が実施したものに限る。

これらの英語外部試験のスコアは合否判定に使用されます。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	以下の①・②ともに解答する。 ①出願時に専門3分野（クリエーション、テクノロジー、マネジメント）から1分野を選択する。 ②共通問題	9:30～11:30
面接試験	口述試験	12:30～

システムデザイン専攻 博士後期課程 自己推薦入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

また、学内推薦入試の志願者は事前に「受験希望者登録票」の提出を行い、受験許可を得る必要がございます。受験許可申請期間については、P19 ページをご参照ください。

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 修了(見込)証明書※1	: 日本の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 修士学位取得(見込)証明書	: 外国の大学院修了(見込)の方のみ
☐ 成績証明書※1	
☐ 推薦書(様式1-2)	
☐ 研究計画書(様式2)	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 「成績・修了(見込)証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
筆記試験	小論文	9:30～11:00
面接試験	プレゼンテーション及び試問(各 10 分程度) ※テーマ:「研究実績および業績、研究計画」	12:30～

※プレゼンテーション及び試問について

プレゼンテーション実施にあたり、プロジェクターを設置しておりますので、パワーポイント等の資料をご使用いただけます。使用する場合は、ご自身でPCをご用意ください。

システムデザイン専攻 博士後期課程 社会人特別入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 推薦書（様式 1-3） ※1	
☐ 研究計画書（様式 2）	
☐ 業績報告書（様式 3）	
☐ 修了（見込）証明書※2	: 日本の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 修士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学院修了（見込）の方のみ
☐ 成績証明書※2	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ
☐ 修士論文および修士論文概要	

※1 所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもののいずれか一通を提出してください。

※2 「成績・修了（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	プレゼンテーション及び試問(各 10 分程度) ※テーマ:「研究実績および業績、研究計画」	12:30～

※プレゼンテーション及び試問について

プレゼンテーション実施にあたり、プロジェクターを設置しておりますので、パワーポイント等の資料をご使用いただけます。使用する場合は、ご自身でPCをご用意ください。

システムデザイン専攻 研修生 入学制度

■受験資格

P15～P18 ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■希望指導教員への出願前の承諾について

出願の前に希望する研究指導教員と面談を行い、自身が関心のある研究テーマで指導を受けられるかどうか確認し、出願の承諾を受けてください。

教員の連絡先が不明な場合は、以下の Google フォームよりお問い合わせください。

デザイン工学研究科お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/tRAoLkfPRyVeed4K9>

■入試日程

P19 ページを参照ください。

■入学予定者に対する履修上の注意

- ・在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間（6科目）以上、授業科目の履修が義務付けられています。
- ・在留期間に関する注意
在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講によらない研究生・研究員などとしての在留期間の上限は通算「2年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などとしての在留期間の上限は通算「1年間」とされております（他大学での非正規生での在留期間も含みます）。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。
(特段の事情とは一般的に、病気・怪我等にて通学できない状況が該当します。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合等は、直接入国管理局へお問い合わせください。)
- ・海外在住で在留資格「留学」未取得の方・短期滞在ビザで日本滞在中の方
留学生として日本に滞在するためには、在留資格認定証明書を取得し、その後、最寄りの日本大使館又は領事館でビザ申請をする必要があります。研修生に合格後、大学に在留資格認定証明書の代理申請を依頼したい方は、合格発表後、直ちに大学までご連絡ください。
- ・在留資格認定証明書の発行には2ヶ月ほどかかる見込みです。申請が遅れると、入学日までに渡日できない可能性がありますのでご注意ください。

■出願手続き

1) 入学検定料 35,000 円 ※検定料の納入方法については、P86 ページをご確認ください。

2) 提出書類

- ・以下に指定された書類を出願システム上で作成・アップロードしてください。
また、出願期間内に全ての書類（入学検定料の納入を証明する書類を除く）を郵送にてご提出ください。
- ・提出方法・各種証明書に関する注意事項については P30 ページをご参照ください。
- ・指定様式は大学院ウェブサイトに掲載しています。

☐ 入学志願票	: 出願システム上で作成
☐ 入学検定料の納入を証明する書類	
☐ 研究計画書（様式1）	
☐ 出身大学の指導教員または所属機関の長による推薦書（様式2）	
☐ 研修生入学申請者の受入承諾書（様式3）	※希望する本学指導教員に受け入れの承諾を得て、署名・捺印をもらってください。
☐ 卒業（見込）証明書※1	: 日本の大学卒業（見込）の方のみ
☐ 学士学位取得（見込）証明書	: 外国の大学卒業（見込）の方のみ

☐ 成績証明書※1	
☐ 住民票	: 外国国籍志願者のみ

※1 「成績・卒業（見込）証明書」1 通でも構いません。

■試験内容

試験内容	出題範囲・内容	時間
面接試験	口述試験	12:30～

VII. 個別の入学資格審査

出願を希望しているが、各専攻の受験資格を満たしていない場合、出願の前に「入学資格審査」を受ける必要があります。該当する場合は、出願締切日 1 か月前までに、指導教員と面談を行い、出願の承諾を得た上で、審査書類を以下の方法で提出してください。

（１）下記の審査書類一式をメール添付で送信

◆メール件名：個別の入学資格審査申請

◆送 信 先：法政大学大学院課 宛て

・jsd@hosei.ac.jp（デザイン工学研究科事務室）

◆本 文：「氏名」「志願課程」「志願専攻」「連絡可能な電話番号」を明記してください。

（２）法政大学大学院課デザイン工学研究科担当まで電話（03-5228-1347）し、「個別の入学資格審査の申請書類をメール送信した」旨を連絡

※電話受付可能な日時：平日9:00～11:30、12:30～17:00（土日祝日、一斉休業期間は不可）

※上記（１）（２）のいずれも指定された期限までに完了してください。両方を完了しない場合、申請は受け付けできません。

※審査で認められた場合のみ、通常の出願手続きを経て受験することができます。審査結果はその結果にかかわらず、出願開始までにメールで通知いたします。

※審査結果は当該年度入試の受験にあたってのみ有効となります。翌年度以降の受験にあたっては再度の審査が必要です。

・同一年度内の審査であっても、受験する専攻が異なる場合は再度の審査が必要です。

審査書類

- 審査書類：
1. 入学志願票（個別の入学資格審査用）
 2. 出願を希望する入試制度の出願資料全て

※入学検定料の納入を証明する書類については、提出不要です。

出願資格前審査が承認され、出願する際に納入いただきます。

※卒業・修了証明書については、最終学歴の証明書をご提出ください。

■最終学歴証明書について

- ・学校の「中途退学」「満期退学」は最終学歴としてみなされません。例えば「高等学校卒業→大学中退」の場合は高等学校卒業が最終学歴となります。
- ・学校に「在学中」の場合も最終学歴としてみなされません。ただし「卒業見込み」である場合は最終学歴としてみなされます。
- ・日本語学校／資格取得のためのスクール／予備校など学校法人として認められていないものは最終学歴としてみなされません。
- ・例えば「短期大学卒→専門学校卒」など「専修学校の専門課程（専門学校）」「短期大学」「高等専門学校」のいずれも卒業している場合は、両方の学校について証明書をご提出ください。
- ・中国の教育機関出身者で、最終学歴で学位を取得していない場合、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」の電子認証報告メールが提出期限までにCHSIから直接、法政大学（jsd@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。※申請に関する詳細については、各認証機関のウェブサイトでご確認ください。※申請から発行まで時間がかかります。各認証機関の発行の遅れによって提出が間に合わない場合でも審査が受けられなくなる可能性がありますので、余裕を持って早めに手続きしてください。※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず認証機関から法政大学へメールが直送されるように手配してください。

■成績証明書に関して

- ・高等学校などを卒業してから時間が経過している場合、都道府県もしくは都道府県教育委員会の定めにより成績の保存期間が終了し「成績証明書」が発行できないことがあります。その場合は「そういった事由により成績証明書が発行できない」ということを公的に示す説明文書を代わりにご提出ください。

IX.合格発表・入学手続き

合格発表

- ・最終合格発表は、出願システム上で行い、合格発表日の10時に公開します。
電話や掲示での発表は行いませんのでご注意ください。
- ・以下の方法で合否を確認してください。
 - (1)出願システムにログイン
 - (2)「出願一覧」から該当する募集内容を選択
 - (3)画面上部の「選考結果を確認する」を選択し、確認してください。

- (4)合格された方は「合格通知書」が表示されます。こちらを選択し各自で発行してください。

- ※「合格通知書」を先に確認した場合でも、必ず「選考結果を確認する」から合否結果を確認してください。
合否結果・入学手続きに関する重要な内容が掲載されています。
- ※ 修士課程志願者で、研修生と併願した方の選考結果の表示は以下のとおりです。
 - ・「合格」…………… 修士課程に合格です。
 - ・「不合格」…………… 修士課程・研修生ともに不合格です。
 - ・「研修生合格」… 修士課程に不合格、研修生に合格です。

入学手続き

■手続き方法

合格発表時の案内に従って、入学手続きを行ってください。
本学から郵送する書類（合格通知や手続関係書類など）はありません。

■入学時までに出願資格または入学資格を満たせない場合の取扱い

- ・出願資格または入学資格を取得見込みで受験し、入学時までには要件を満たすことができなかった場合、入学資格はありません。
- ・出願資格または入学資格を取得見込みで受験し、本学への入学手続きを完了（入学手続き金を全額納入）した後、入学時までには要件を満たせないことが判明した場合は、入学手続き金から入学申込金を除いた金額（授業料などの学費）を返還します。出願資格または入学資格を満たせないことが判明した場合は、直ちに大学院課に連絡してください。

■手続き完了のご連絡

- ・入学手続き完了後、出願システムの「メッセージ」機能または「入学志願票」にご入力いただいたメールアドレス宛てに大学院課より入学手続き完了のご連絡をいたします。
 - ・入学手続き書類を受領してから手続き完了のご連絡までは一定のお時間（入学手続き期間の最終日から1カ月程度）を頂戴しております。
- ※「入学許可証」は留学ビザ取得の際に必要な希望者にのみ発行いたします。

■国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について

・制度の概要

「授業料後払い」制度は、制度を利用する大学院修士課程等在籍者について、在学中は授業料を納付せず、卒業後の所得に応じて後払いすることを目的とする仕組みです。

具体的には、第一種（無利子）奨学金の枠組みによって、従来、奨学生本人に限っていた奨学金の振込先を、奨学金のうち授業料相当額について学校の受領を認め、学校がそれを授業料に充てることによって、学生が在学中に授業料を直接納付しない※ことを実現するものです。

このため、基本的には第一種奨学金の貸与を受けるときと同様の手続きが必要となります。あなたが在学中に受けた「授業料後払い」制度による支援は、支援の終了後に奨学金として返還しなければなりません。

また、第一種奨学金と同様、優れた業績による返還免除制度の対象になります。

※本制度を利用した場合の授業料の納付方法は、在籍する大学院によって異なります。

・詳細

日本学生支援機構のウェブサイト（<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/atobarai/index.html>）をご覧ください。

・本学の対応について

「授業料後払い制度」の募集は本学では入学後4月上旬に行います。そのため授業料相当分を含む入学手続金は入学手続き期間内にお支払いいただき、奨学金採用後に授業料相当額（ただし上限776,000円）が授業料支援金として振り込まれることになります。

■オンライン受講環境準備について

本学では、授業の一部にオンライン授業を導入しております。また、本学の学習支援システム（LMS）を用いて課題や資料の配付、レポート等の提出を行う授業があります。授業以外にもe-Learningを用いた自学自習や図書館データベースの利用等、日常的な学習活動においてパソコン等を活用したり、Webシラバスの閲覧や履修科目登録、成績発表などの諸手続きもWeb上で行われます。

つきましては、学生の皆さんは各自でパソコンやタブレット等の機器及びインターネットに接続し、授業を受講できるレベルの通信環境のご準備をしていただくようお願いいたします。また、大学の授業においても一部パソコン等を活用した授業が行われますので、各自でノート型パソコンをご準備し、必要に応じて大学に持参できるようご準備ください。入学前に必ず購入する必要はありません。

ご準備いただきたい機器及び推奨仕様は以下のとおりですので参考にしてください。

※理系学部では、教育上の必要により全学生にノートパソコンを貸与しておりますので、各自でパソコンをご準備いただく必要はありませんが、ご自宅で授業を受講できるレベルの通信環境についてはご準備いただくようお願いいたします。

（a）ノートパソコンまたはタブレット型パソコン

- ・キーボード、カメラ、マイク付きを推奨、セキュリティ対策済みのこと
- ・無線LAN IEEE802.11 n/ac に対応
- ・バッテリー駆動時間 カタログ値10時間以上を推奨
- ・OSはMicrosoft WindowsでもMac OSでも構いませんが最新バージョンをご用意ください。

（b）ご自宅のインターネット接続（有線やモバイルルーター）環境

- ・通信容量30GB以上を推奨（従量制限がある場合）

※授業や学習において必要となるMicrosoft Office製品については、入学後、大学でMicrosoft 365 Apps（旧Office 365 ProPlus）をダウンロードの上使用することが可能です。なお、Microsoft 365 Appsは在学期間に限り利用可能です。詳細は法政大学ソフトウェアステーションウェブサイト（<https://software.k.hosei.ac.jp/>）をご覧ください。

留学ビザの取得

- ・入学試験に合格し入学手続きが完了した時点で希望者に「入学許可書」を大学から発行します。その後の「留学ビザ」取得手続きは全て個人で行っていただきます。詳細は出入国在留管理庁（旧 入国管理局）へ確認してください。
- ・入学手続き時に日本に居住しておらず、在留資格認定証明書の代理申請をご希望の方は入学手続き完了後にご案内いたします。

X.学費等について

1. 入学金・授業料・教育充実費・実験実習費・諸会費

学費の納入は、半期ごとの分納です。口座振替による納入となります。

初年度は入学手続時に「入学金」と春学期分の「授業料・教育充実費・実験実習費」と諸会費を一括納入し、入学後の9月末頃に残りの秋学期分の「授業料・教育充実費・実験実習費」を口座振替により納入していただきます。

学費 (2027年度予定)	デザイン工学研究科			
	修士課程		博士後期課程	
	半期分	年間	半期分	年間
授業料	385,000 円	770,000 円	300,000 円	600,000 円
教育充実費	50,000 円	100,000 円	50,000 円	100,000 円
実験実習費	50,000 円	100,000 円	50,000 円	100,000 円
合計	485,000 円	970,000 円	400,000 円	800,000 円

入学金 (修士・博士共通)	自校	—
	他校	200,000 円

※1：自校とは法政大学の学部卒業者または大学院修了者です。

※2：他校とは自校以外の方です。

入学時手続時納入金	修士課程		博士後期課程	
	自校	他校	自校	他校
	485,000 円	685,000 円	400,000 円	600,000 円

2. 研修生

(1) 登録料 30,000円

(2) 指導料（年額） 410,400円

合 計（年額） 440,400円（入学手続時に一括納入していただきます）

3. 入学手続後の学費等の返還

入学時納入金を納入した後に、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2027年3月31日までに大学が定める手続により届出をした方には、入学金（研修生は登録料）を除く学費その他の納入金を返還します。詳細は合格後の案内を参照してください。

XI.入学検定料の支払方法

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み



<https://e-shiharai.net/>

本学HP
からも
アクセス
できます！



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ — お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択 — 「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾 — 注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択 — 第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力 — 出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認 — 全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確 定 — 「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期間】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。お支払期限に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直し、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金をお支払いただく入力期限は、直前にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。→

2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、

支払方法で

「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、

正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】を
渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）
を受け取ってください。

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店舗端末側の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



【お客様番号（11ケタ）】
【暗証番号（4ケタ）】



各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
(振のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【暗証番号】
を入力

店頭端末より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。



【お客様番号（11ケタ）】
【暗証番号（4ケタ）】

マルチコピー機へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【暗証番号】
を入力

3 出 願

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、
受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して

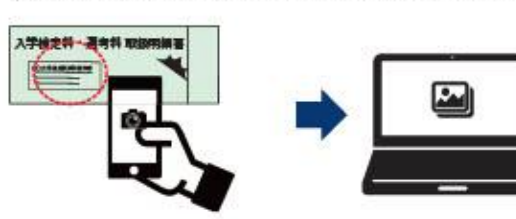
「収納証明書」を表示。「収納証明書」部分の写真を撮影し、

画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。



ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分の写真を
撮影し、画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。



事務手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を不受験等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末側の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード番号が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱のコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

XII.更新履歴

- 2026 年 5 月 13 日（水）
 - ・ 入試要項を公開
- 2026 年 5 月 21 日（木）
 - ・ P62.P72 の提出書類を一部修正
- 2026 年 5 月 28 日（木）
 - ・ P41～P79 の提出書類を一部修正
- 2026 年 6 月 25 日（木）
 - ・ P73,76 のシステムデザイン専攻自己推薦入学制度筆記試験の試験時間に誤りがあったため修正
誤）9:30～11:30
正）9:30～11:00

XIII.お問い合わせ先



法政大学 大学院事務部 デザイン工学研究科

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33 大学院事務部デザイン工学研究科

TEL : 03-5228-1347 FAX : 03-5228-3491

ウェブサイト : <http://www.hosei.ac.jp/gs/>

E-mail : jsd@hosei.ac.jp

受付時間 (平日) 10:00~11:30、12:30~16:00

(土日・祝祭日) 休業

※事務室の開室時間は変更する場合があります。ご来室の場合は当日でも構いませんので、事前にお電話等で開室時間を確認いただくことをお勧めします。